

日 時:令和2年6月23日(火)
会 場:区立産業商工会館

公益社団法人 杉並青色申告会

第 11 回定時社員総会

【資 料】

1	第 11 回定時社員総会次第	1
2	第 10 期 事業報告書	2
	第 10 期 正味財産増減計算書	32
	貸借対照表	37
	財産目録	39
	財務諸表に対する注記	42
	正味財産増減計算書附属資料	45
	監査報告書	49
	第 11 期 事業計画書及び正味財産増減予算書	50
	理事及び監事候補者名簿	60
	代議員名簿	61
	労働保険事務規約改正表	62
3	勇退役員感謝状贈呈者名簿	63

公益社団法人 杉 並 青 色 申 告 会

〒166-0004 杉並区阿佐谷南 3-1-26-201

TEL (3393) 2831

第11回定時社員総会次第

[公社] 杉並青色申告会

1. 会 長 挨 拶

2. 議 長 選 任

3. 議 決 件 数 報 告

4. 議 事

第1号議案 第10期事業報告書承認の件

第2号議案 第10期決算報告書及び監査報告書承認の件

第3号議案 第11期事業計画書及び正味財産増減予算書報告の件

第4号議案 理事及び監事選任の件

第5号議案 代議員報告の件

第6号事案 労働保険事務組合事務処理規約改正(案)承認の件

5. 勇 退 役 員 感 謝 状 贈 呈

6. 閉 会 挨 拶

第10期事業報告書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

〔公社〕杉並青色申告会

《活動の概況》

1. 会 議

(1) 第10回定時社員総会の開催

令和元年6月14日(金)、中野サンプラザに於いて社員総数93名の内82名(内委任状出席者31名)が出席し、〔公社〕杉並青色申告会第10回定時社員総会を開催し提案した全議案(第1号議案「第9期事業活動報告承認の件」、第2号議案「第9期計算書類及び監査報告承認の件」、第3号議案「第10期事業計画書及び予算書報告の件」、第4号議案「労働保険事務組合事務処理規約改正(案)承認の件」)が満場異議なく承認可決されました。

(2) 理事会の開催

5回開催し、本会業務の執行の決定等につき協議しました。

(3) 常任理事会の開催

10回開催し、理事会に付議する重要な事項や業務の執行に関する重要な事項につき協議しました。

(4) 監査会の開催

2回開催し、理事の職務の執行を監査し、監査報告書を作成しました。

(5) その他会議の開催

会計会議を12回、代議員懇談会、全体役員会を各1回、総務組織委員会、指導税制委員会、事業広報委員会をそれぞれ4回開催しました。

2. 事 業

【公益目的事業推進に関する事業】

(1) 申告納税制度の本旨を啓蒙、啓発し、青色申告制度の普及、育成を通じて、納税道義の高揚を図り適正申告の実践を支援する事業(公益目的事業1)

① 記帳や税務等に関する説明会、指導会等を開催する事業

<事業の概要>

正しい記帳方法や税知識の周知を図り、「自書申告」による「適正申告の実践」を推進するため、記帳、会計、税務等に関する説明会、指導会等を開催する事業。

<実施結果>

② 毎月1週間程度、個人事業者を対象に「個別記帳指導会」を開催しました。

なお、記帳指導は、指定日以外でも来所者に随時実施し、記帳指導件数は延 2,455 件（内区民 101 名）でした。

- ⑥ 杉並税務署と協働して記帳説明会を 7 日間延 14 回（出席者 149 名、全て区民）開催しました。
- ⑦ 国税局からの受託事業である「説明会方式による記帳指導」「会計ソフトによる記帳指導」を 7 月から 12 月まで延 38 回開催（参加者延 109 名、全て区民）しました。また、消費税軽減税率の記帳についても受託事業で「説明会方式による記帳指導」「会計ソフトによる記帳指導」を 10 月から 12 月まで延 30 回開催（参加者延 32 名、全て区民）しました。
- ⑧ 記帳の効率化と高度化を図るため、「ツカエル青色申告セミナー」及び「複式簿記説明会」等を 7 日間延 10 回開催（参加者延 39 名、内区民 19 名）しました。
- ⑨ 令和元年 11 月 1 日より 30 日まで「中間決算及び記帳確認指導会」を 21 日間開催（参加者延 718 名、内区民 19 名）しました。
- ⑩ 令和元年 6 月 26 日より 7 月 10 日まで「源泉徴収指導会」を 11 日間（参加者延 418 名、内区民 0 名）、同年 12 月 16 日より 2 年 1 月 10 日まで「年末調整指導会」を 14 日間開催（参加者延 462 名、内区民 0 名）しました。
- ⑪ 令和元年分個人所得税及び消費税の決算申告指導
 - (ア) 決算直前個別指導会を令和 2 年 1 月 14 日より 24 日まで 9 日間開催（参加者延 494 名、内区民 6 名）しました。
 - (イ) 当会顧問税理士及び東京税理士会杉並支部所属税理士の支援を受け、令和元年分個人所得税及び個人消費税の決算申告の個別指導会を、令和 2 年 1 月 27 日より 3 月 16 日まで延 40 日間（個人消費税は 3 月 31 日までの延 49 日間）開催し、前年比 88.2% の延 3,720 件（内区民 1 名）の個別指導を行った結果、個人所得税確定申告提出件数は 3,537 件、個人消費税確定申告提出件数 341 件でした。

当該年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和 2 年 3 月 6 日に国税庁より令和元年度所得税確定申告書及び個人消費税申告書の提出期限が 1 か月延長され、さらに期限を区切らずに 4 月 17 日以降も柔軟に確定申告書を受け付けることとなったため、令和 2 年 3 月 31 日では、指導件数及び確定申告書提出件数とも前年比 95% に留まりました。
 - (ウ) 東京税理士会杉並支部所属税理士の支援を受け、令和 2 年 2 月 11 日杉並区内の社会福祉施設を訪問し、決算申告指導会を開催（参加者 5 名、全て区民）しました。
 - (エ) 杉並税務署の協力要請を受け、令和 2 年 2 月 3 日より 3 月 16 日まで延 31 日間、署内 2 箇所に「青色（申告説明）コーナー」を開設する

予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月7日より「青色コーナー」を閉鎖したため、当該年度は延25日間で役職員(延145名)が来訪者(延713名)に記帳の仕方や決算書等の記載方法の説明を行いました。なお、従事者の指導能力向上のため、青色コーナー研修会を5回開催しました。

<評価及び今後の取組等>

参加率は、計画定員を上回ったもの(最高110%)、下回ったもの(最低13%)と様々であるが、事業実施後の参加者アンケートでは、いずれの事業も「満足」以上が半数以上であり、更に青色申告特別控除65万円を適用する者が増加したことにより、おおむね事業目的は達せられたものと考えます。

今後の課題は、会計ソフトセミナーと複式簿記説明会など記帳に関わるセミナー等の参加人数が芳しくないので、何時でも参加できる個別対応型の方法や動画などをWEBで閲覧可能にすること、パソコンによるリモートでの指導などを検討します。

② 適正申告の実施を推進するため税務に関する相談会を開催する事業

<事業の概要>

専門家による税務相談会を開催し適正申告の実践を支援する事業。

<実施結果>

毎月第3木曜日を「無料税務相談日」(担当 東京税理士会杉並支部所属税理士。)と定め、無料税務相談会を延7回開催(参加者30名、内区民1名)しました。

<評価及び今後の取組等>

計画定員に対する参加率(72%)及び利用者の声等から、おおむね所期の目的は達したものと考えます。

なお、相続税等を中心に本事業に対するニーズは引き続きあると考えられるので、継続して開催することを基本とします。

③ 青色申告制度の普及を図る事業

<事業の概要>

申告納税制度の中核をなす青色申告制度の本旨を周知し、制度選択適格者にはその選択を勧奨し、適正申告の実践を推進する事業。

<実施結果>

① 杉並区、杉並都税事務所、杉並、荻窪両税務署、杉並税務懇話会、荻窪税務連絡協議会と協働し、令和元年10月27日「第10回杉並納税街頭キャンペーン」を開催し、青色申告制度の普及チラシを配布しました。

② 杉並税務署の協力要請を受け、上記の通り当該年度は令和2年2月3日より3月6日まで延25日間、署内2箇所に「青色(申告説明)コーナー」

を開設し、役職員（延 145 名）が来訪者（延 713 名）に、青色申告制度の説明、勸奨及び「所得税の青色申告承認申請書」の記載指導を行いました。この結果、208 名の新規青色申告申請者を得ました。

- ㉓ 事務局来所者に随時青色申告制度の説明及び「所得税の青色申告承認申請書」の記載指導等を行いました。
- ㉔ 会勢拡大モデル支部活動（阿佐谷北支部）を実施し、青色申告制度に関する資料を地域の約 10,000 世帯に配布しました。
- ㉕ 子どもたちを対象に青色申告制度などの周知を図るため、「税金ボードゲーム大会」を開催しました。

<評価及び今後の取組等>

申告納税制度の中核である青色申告制度の普及に積極的に取り組んだ結果、「青色(申告説明)コーナー」での新規青成者数は 208 名でした。令和元年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3 月 7 日以降は「青色コーナー」閉鎖のため、青成者は前年比 43%に減少しました。

税金ボードゲームは杉並区内の児童館 3 か所で実施し、好評を得ることが出来ました。

次年度は、主な対象を小学校低学年にして内容も改良することで、低学年でも理解できる租税教育を目指し、広く地域社会に浸透する方策を検討していきます。

また、青色申告制度の普及を図る事業は当会の根幹的事业であり、今後も継続して積極的に取り組んで参ります。

④ 税制、税務行政等に関する情報を提供する事業

<事業の概要>

納税者の税に対する正しい理解と実践を促進するため、税制や税務行政等に関する情報をホームページや会報、セミナー等の開催により、適宜、適正に提供する事業。

<実施結果>

- ㉖ 本会ホームページ上に、青色申告の基礎知識など税に関する最新の情報や「よくある質問 (Q&A)」等を掲載すると共に、メールマガジンを配信(令和 2 年 3 月 31 日現在配信数 2,279 件)し、税に対する正しい理解の促進を図りました。なお、令和元年度中の本会ホームページへのアクセス数は、129,409 件でした。

また、LINE で登録して頂いた方に随時税に関する情報を配信し、特に失念しやすい納期限などの周知については好評を得ました。

- ㉗ 税や経理等に関する各種情報を提供する情報誌「青色図鑑」を 4 回発行し、税務署等公共機関の窓口に設置配布しました。

なお、このため編集委員会を 5 回開催しました。

- ④ 「消費税軽減税率制度説明会」(参加者 25 名、内区民 1 名)、「キャッシュレス・消費者還元事業説明会」(参加者 58 名、内区民 16 名)、「生前贈与基礎セミナー」(参加者 37 名、内区民 11 名)を開催しました。

＜評価及び今後の取組等＞

令和元年度は、消費税率の引上げ及び軽減税率の導入、消費税ポイント還元とキャッシュレス化などの情報提供に努めた結果、時宜を得た企画として好評を得ることができました。

今後の課題は、よくある質問（会計ソフトの入力やバックアップ方法、給付金などの申請方法など）の解決方法を動画にして、ホームページ上で見れるようにするなど、広く事業者に情報提供する施策を検討します。

- ⑤ 納税者の利便と税務行政の合理化、効率化を支援する事業

＜事業の概要＞

業務の合理化、効率化を図るため、e-Tax や振替納税制度の利用促進を図る事業。

＜実施結果＞

- ① 電子申告、電子納税の利用促進を支援する事業

(ア) e-Tax の普及、推進を図るため、平成 30 年度に引き続き杉並税務署と「e-Tax 推進検討会」を 2 回開催し、令和元年度の目標件数（所得税の送信件数）を 1,800 件に設定しました。

(イ) 上記目標に向け努力した結果、令和元年度の e-Tax による所得税送信件数は 1,975 件でした。他に消費税 181 件、源泉税 1,019 件で e-Tax による送信の総件数は 3,175 件でした。

(ウ) なお、e-Tax の本人送信に必要な「マイナンバーカード」の取得促進策として、当会事務局内で杉並区と協働してマイナンバーカードに必要な写真撮影と印刷(無料)及び交付申請書類の記載指導、預かり、提出を通年実施したところ、248 件の「個人番号カード交付申請書」の提出がありました。

- ② 振替納税制度の利用促進を図る事業

年間を通じて事務局等において振替納税制度の PR 及び利用手続きの指導を行いました。

＜評価及び今後の取組等＞

e-Tax の送信件数は目標件数を大きく上回ることができました。また、区と協働して実施した個人番号カード交付申請支援事業は、区民の便宜に供することが出来ました。

今後は新たな e-Tax の中期推進計画を検討し、マイナンバーカードの取得と共に、暗証番号の管理を継続して推進します。

⑥ 事業者の経営や生活等に関する情報の提供に関する事業

<事業の概要>

事業者の経営や生活を支援するために専門家による説明会、講演会等を開催し、経営や生活の安定、向上に寄与する事業。

<実施結果>

事業経営の健全な発展を目的に、経営や生活等をテーマとした各種セミナー等を延6回(参加者113名、内区民36名)開催しました。

<評価及び今後の取組等>

参加率は、計画定員を下回ったものが多々あるが、事業実施後の参加者アンケートでは、いずれの事業も「満足」以上が半数以上であるので、おおむね事業目的は達せられたものと考えます。

今後の課題は、前年のアンケートからニーズがあると思われるセミナー等を開催したが、参加率が芳しくなかったが満足率は高い事業があり、今後その原因と対策を講じたいと考えます。

⑦ 事業者の経営や生活等の諸問題に対応するため相談会等を開催する事業

<事業の概要>

専門家による個別相談会を開催し、事業者の経営や生活等の安定を支援する事業。

<実施結果>

個別事案に対応するため、弁護士による法律個別相談会を延7回開催(参加者23名、内区民0名)しました。

<評価及び今後の取組等>

参加率は55%で、前年比20ポイント減少ですが、利用した方々には好評でした。

今後も相続問題等を中心にニーズはあると考えられるので継続して開催することを基本とします。

⑧ 納税環境整備のため、制度改善等の請願、陳情を行う事業

<事業の概要>

納税者の声を政策に反映させ公平、公正な制度を創り、国民の自発的納税協力を可能にするため、議会等に建議、請願、陳情等をする事業。

<実施結果>

㉑ 東京都議会に「小規模住宅用地に対する都市計画税の軽減措置の継続」

他2件の請願を行い、令和2年3月27日開催の都議会本会議において、本請願はいずれも採択されました。

㉒ (一社)青色21ネットワーク研究会と協働し、小規模事業者の立場から、「令和元年度税制改正に関する提言」を取り纏め、財務省主税局他各関係方面に提言しました。

- ◎ 杉並税務署幹部との意見交換会を1回実施し、主に青色申告制度やe-Taxについて意見交換を行いました。

＜評価及び今後の取組等＞

公平・公正な制度の確立を求め要望した「小規模住宅用地に対する都市計画税の軽減措置」は、次年度も継続が決定し、納税者の声を税制に反映することができました。

今後も小規模納税者の立場から、公平、公正な制度の確立を目指し各種要望、提言等を続けていきます。

(2) 地域の振興と健全な発展に資する事業(公益目的事業2)

① 説明会の開催や情報の提供を行う事業

＜事業の概要＞

地方公共団体等が実施する各種の施策を地域住民に周知、浸透させる事業。

＜実施結果＞

地方財政の根幹である地方税に関し正しい情報を提供するため、固定資産税(償却資産)の申告の周知チラシを配布しました。

＜評価及び今後の取組等＞

納税者の比較的関心の薄い償却資産税の周知を図るため一定の効果があったと思われるので、今後とも継続して実施していきます。

② 元気な地域社会創造のため各種行事等を主催、協力、参加する事業

＜事業の概要＞

地域の元気を創造し発展に寄与するため、地方公共団体等が主催する各種事業(行事)等に参加する事業。

＜実施結果＞

- Ⓐ 阿佐谷の夏の風物詩となっている「阿佐谷七夕まつり」に、キャラクター「ドキンちゃん」を作成、展示し、「地域特別賞」を受賞しました。
- Ⓑ 障害者団体が主催する「ふれあい運動会」に「やきそば模擬店」を出店し、収益金を障害者団体に寄付しました。
- Ⓒ 女性部講話(朗読劇)1回(参加者36名、内区民4名。)、女性部カルチャースクール2回(ハーバリウム作り、ガラス工芸セミナー。参加者25名、内区民1名)、女性部サマーコンサート1回(参加者52名、内区民29名。)を開催しました。
- Ⓓ 杉並区が提唱する「杉並わがまちクリーン大作戦」(清掃活動)に協力し、「きれいなまちづくり」運動に寄与しました。
- Ⓔ 「すぎなみフェスタ2019」に参加し、元気な地域社会の創造に寄与しました。なお、期間中の人出は約10万8千人(主催者発表)でした。

- ① 杉並区が行う「長寿応援ポイント」事業の事業者として、事業対象となるセミナーの参加者に長寿応援ポイント 42 枚を配布し、高齢者が自らの力を発揮し、“いきいきとした高齢期”を過ごす為の応援をしました。

＜評価及び今後の取組等＞

女性部が主催する事業（上記③）は女性の参加率が高く、ニーズも高いと考えられるので次年度も継続します。その他の事業は、行政機関等の主催する事業に協力、参加する事業であり、公益事業の一環として次年度も継続して協力参加します。

【その他の事業（共益事業）】

（1）公益目的事業推進の基盤である会組織の維持、拡大、発展に資する事業

① 会員の増強を図る事業

＜事業の概要＞

会活動の賛同者を広く社会に募ると共に公益活動の基盤となる財政力を強固にするため、組織の基本である会員の増強を図る事業。

＜実施結果＞

- ㊦ 各支部総会を平成 31 年 4 月 10 日～25 日の間に開催し、いずれの支部においても全議案が承認可決されました。
- ㊧ 組織の充実、拡大を図るため、会勢拡大目標を 5,000 名（令和 2 年 3 月 31 日）に定め「役員一人会員一人運動」に取り組むとともに、阿佐谷北支部を「モデル支部」に選定し会員増強運動を展開しました。
この結果、会勢拡大目標 5,000 名（令和 2 年 3 月 31 日）は残念ながら達成できませんでした。令和 2 年 3 月 31 日現在の会員数は 4,591 名（団体会員を構成していた杉並区歯科医師会が、令和 2 年 3 月 31 日で脱会したため、内団体会員は 0 名。）で、団体会員を除いた正会員数は昨年同日比 150 名の減少となりました。
- ㊨ 上記の通り当該年度は、令和 2 年 2 月 3 日から 3 月 6 日まで杉並税務署の「青色申告説明コーナー」において、青色申告制度の普及推進と併せて入会勧奨を実施し 72 名が入会しました。
- ㊩ 会活動の情報発信力を強化し社会に会活動の周知を図り、組織強化の一助とするため、ホームページに当会主催のセミナー、相談会等のお知らせや最新ニュース等を掲載しました。
この結果、令和元年度のアクセス件数は 129,409 件でした。また、不特定多数の者との連携を目的に開設した Facebook は、現在 150 名の者が「いいね」と評価しています。
- ㊪ 役員意識と共通認識の醸成を図り、会活動の更なる活性化を図るため「役員通信」を 4 回発行しました。

<評価及び今後の取組等>

残念ながら当該年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、「青色コーナー」が途中閉鎖となり、入会勧奨が思うようにできませんでした。また、既存会員についても営業自粛、外出自粛により営業不振に陥り、今後廃業退会が増加すると見込まれます。

このような状況で納税者のために出来ることを積極的に行い、延いては入会に繋がるよう活動したいと考えます。

また、役職員一体となった「会員増強」運動の成果と評価し、会勢拡大運動を継続します。また、ホームページや Facebook が会の規模やサービスの豊富さを確認できるツールとなるため、今後も引き続き情報提供の充実を図ります。

今後の課題は、支部役員の高齢化や廃業による退任者の増加に伴う、支部活動の担い手不足です。通年、支部役員と事務局で会員に声を掛け、新支部役員の発掘に努めると共に、会報等で支部役員を募集します。

② 機関紙や情報誌を発行する事業

<事業の概要>

会員の共通認識を醸成し情報の適切な提供を図るため、機関紙等を発行、配布する事業。

<実施結果>

- ㉑ 会員に会活動の浸透と情報の共有化を図るため、会員向け情報紙「あおいろずかん」を計5回発行しました。
- ㉒ 全青色機関紙「ブルーリターン」や東青連機関紙「東青連ニュース」を随時配布し、中央情勢等の周知に努めました。

<評価及び今後の取組等>

機関紙等を通じ税制の改正点だけでなく、新しい制度の仕組みの周知を図ることができました。

今後は、新型コロナウイルス感染症の影響による給付金や助成金、融資など、事業経営に関わる支援情報は元より、生活にも関わる広い支援情報を提供します。

③ 青年部、女性部の運営に関する事業

<事業の概要>

組織活動の活性化を図るため、青年部及び女性部の研修会やボランティア活動等を強化し運営する事業。

<実施結果>

- ㉓ 〔公社〕杉並青色申告会青年部は、令和元年5月10日に総会を開催し全議案が承認可決されました。その他、各種事業を開催するため、役員会を6回開催しました。

⑥〔公社〕杉並青色申告会女性部は、令和元年5月15日に総会を開催し全議案が承認可決されました。また、各種事業を開催するため役員会を9回開催しました。

＜評価及び今後の取組等＞

両部の活動は、当会の事業活動を円滑に進めるため大きな力となるので、事業を継続します。特に青色申告制度普及のための青色コーナー、街頭パレードなどのイベントは、両部の協力により運営できました。

今後の課題は、両部員とも高齢化が進み、新部員の担い手不足です。通年、両部員と事務局で会員に声を掛け、担い手を募ります。

(2) 会員の福利厚生、親睦及び利便に資する事業

① 会員の福利厚生及び親睦に関する事業

＜事業の概要＞

各種保険制度の紹介、斡旋や健康診断、企画旅行等を実施し、会員の福利厚生と親睦の向上に資する事業。

＜実施結果＞

- ① 会員の健康維持・増進のため、健康診断「青色ドック」を実施し50名が受診しました。
- ② 会員相互の親睦を図るため「日帰りバス旅行」を実施、79名が参加しました。
- ③ 従来から実施している青色共済、小規模企業共済、労働保険等各種福利厚生事業の普及・拡大を図りました。

＜評価及び今後の取組等＞

「青色ドック」は、毎年参加する会員がいることや満足度が高いことを鑑み、次年度も継続します。また、各種共済、労働保険等は「入会促進」や「退会防止」効果もあると共に、自転車保険の加入義務化が4月1日から始まったことから保険加入のニーズも高まるため、今後とも一層の充実に努めます。

② 会員の利便に関する事業

＜事業の概要＞

各種物品等の頒布や事務の共同処理業務等を提供することにより、会員の利便に供する事業。

＜実施結果＞

- ① 会員の利便に供するため会計ソフト「ツカエル青色申告」や簡易帳簿の頒布を行いました。会計ソフトは529件の利用者数で、前年同日比です62件増加しました。
- ② 会員の利便に供すると共に、帳簿の保存義務の励行を図るため「帳

簿出力サービス」を実施しました。

- ㉓ 高齢や人手不足のため、記帳が困難な会員の利便に供するため「記帳支援サービス」（記帳代行）を実施し、適正な記帳義務の履行を支援しました。

なお、令和元年度末現在の利用者数は146件（平成30年度末対比16件増）でした。

- ㉔ 当会顧問税理士及び東京税理士会杉並支部所属税理士の支援を受け、「譲渡所得に関する相談会」を7回開催（参加者40名）しました。
- ㉕ 新規入会者記帳説明会を3回開催（参加者23名）しました。
- ㉖ 会員の事業PRに供するため、会館事務局に会員事業のチラシを掲示し、会員相互の事業の紹介を行いました。

<評価及び今後の取組等>

会計ソフトの活用は、記帳の高度化、簡易化のために有効な手段であり、主に新入会員を対象に普及拡大に努めた結果、前年を上回る利用者数を達成できました。また、記帳支援サービスは高齢化等による会員のニーズに応えると共に記帳の励行を支援する事業であり、主に新入会員や高齢者の方を対象に普及拡大に努めた結果、前年を上回る利用者数を達成できました。

なお、その他の各種事業も着実に会員間に浸透しつつあり、今後も継続して実施すると共に一層の充実に努めます。

今後の課題は、新規入会者説明会と記帳代行体験会の参加者及び参加率が減少していることへの対応で、個別方式での対応や周知方法の工夫をしても結果が出なかったため、多くの方が参加しやすい工夫をすることで継続して開催します。

（3）友誼団体等との連絡及び協調に資する事業

① 関係官公署との協議、連携、協調に関する事業

<事業の概要>

関係官公署との連絡、協議、協調を図り、組織の維持、拡大を図る事業。

<実施結果>

- ㉗ 運営の円滑化と適切化を図るため、杉並税務署、杉並都税事務所、杉並区等と随時意見交換を行い、最新情報の収集、交換に努めました。

<評価及び今後の取組等>

税制や各種制度に関する情報などを一早く入手し、会運営等の活性化にも活用するため、今後も連絡、協調に努めます。

② 関係団体との連携を図る事業

<事業の概要>

関係団体との連絡、協議、協調を図り、組織の維持、拡大を図る事業

<実施結果>

- ④ (一社)東京青色申告会連合会、(一社)青色21ネットワーク研究会、杉並税務懇話会、杉彰会など関係団体と協調し、各種会議・勉強会等に参加しました。

<評価及び今後の取組等>

税制や各種制度に関する情報などを一早く入手し、会運営等の活性化にも活用するため、今後も連絡、協調に努めます。

《活動状況》

令和2年3月31日現在

【会の現況】

組織	会員数等 (令和2年3月31日現在)	入会(就任)数 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)	退会(退任)数 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)	備考
公益社団法人 杉並青色申告会 会員数	4,591名	311名	461名	2その他(1)①⑥
公益社団法人 杉並青色申告会 役員数 (理事、監事、社員)	理事23名 監事5名 社員90名	理事0名 監事0名 社員0名	理事1名 監事0名 社員3名	内代表理事会長1名 業務執行理事4名
公益社団法人 杉並青色申告会 支部役員数	196名	12名	14名	
公益社団法人 杉並青色申告会 青年部	部員49名 役員11名	役員0名 部員0名	役員0名 部員3名	
公益社団法人 杉並青色申告会 女性部	部員64名 役員20名	役員1名 部員0名	役員0名 部員5名	
公益社団法人 杉並青色申告会 事務局	職員10名 (内男3名・女7名) (他非常勤職員8名)			

【会議開催状況】

事業(会議)名	開催(実施)日	開催回数	出席人数(延)	備考
定時社員総会	6月14日	1回	82名	内委任状31名 1(1)
理事会	5月30日、7月30日、10月31日、 1月20日、3月27日	5回	115名	1(2)
監査会	5月28日、10月29日	2回	24名	1(4)
常任理事会	4月24日、5月24日、6月25日、7月26日、 9月25日、10月24日、11月26日、 12月12日、1月10日、3月25日	10回	84名	1(3)
会計会議	4月24日、5月24日、6月25日、7月26日、 8月27日、9月25日、10月24日、 11月26日、12月25日、1月24日、 2月25日、3月25日	12回	42名	1(5)
総務組織委員会	4月3日、6月3日、9月3日、11月7日	4回	50名	1(5)
指導税制委員会	4月1日、6月3日、9月2日、11月5日	4回	41名	1(5)
事業広報委員会	4月5日、6月7日、9月4日、10月29日	4回	64名	1(5)
代議員懇談会	5月30日	1回	41名	1(5)
全体役員会	7月30日	1回	40名	1(5)

【公益目的事業】

1 申告納税制度の本旨を啓蒙、啓発し、納税道義の高揚と適正申告の実践に資する事業

(1) 記帳や税務等に関する説明会、指導会等を開催する事業

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		定員	参加率	参加費		備考
						会員	区民			計	会員	
4月8日～13日 5月8日～14日 6月3日～8日 7月11日～18日 8月1日～7日 9月9日～14日 10月7日～12日 12月9日～14日	個別記帳指導会	青色申告に必要な記帳とその方法を個別対応で指導	事務局職員	事務局	本人への郵送 HP	164名	24名	188名	58%	0円	1,000円	2公(1)①② 区民のうち 有料6名 無料95名
随時	同上	同上	同上	同上	HP	2,190名	77名	2,267名		0円	1,000円	2公(1)①②
4月22日～23日、 6月8日、8月13日 11月28日	ツカエール青色申告セミナー	会計ソフトのインストールから日々の記帳方法の説明	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	13名	14名	27名	28%	0円	1,000円	2公(1)①④ 満足以上 10/14
4月4日、5日	複式簿記説明会	複式簿記による記帳方法の説明	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	7名	4名	11名	13%	0円	1,000円	2公(1)①④
4月18日、19日	署主催記帳説明会	記帳方法の説明と青色申告制度の説明	杉並税務署職員	杉並税務署	本人への郵送	0名	19名	19名			0円	2公(1)①⑥
6月4日、5日、6日	署主催記帳説明会	記帳方法の説明と青色申告制度の説明	杉並税務署職員	杉並税務署	本人への郵送		65名	65名			0円	2公(1)①⑥
6月10日、11月9日、 12月14日	やよいオンラインセミナー	クラウド会計ソフトの体験	弥生㈱	事務局	本人への郵送 チラシ	8名	7名	15名	32%	0円	1,000円	満足以上 9/11
6月11日～12日	6/4、5、7 記帳説明会参加者向け個別記帳指導会	記帳方法の説明と青色申告制度の説明	事務局職員	事務局	本人への郵送		6名	6名			0円	
6月26日～7月10日	源泉徴収指導会	従業員及び専従者に給与を支給している事業主に、源泉徴収に係る手続き及び記帳方法を個別指導	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	418名	0名	418名	95%	0円	1,000円 後 採点から 加える 人数× 200円を 加算 する。	eTax336件 2公(1)①④
随時	同上	同上	同上	同上	チラシ・HP	33名	0名	33名		0円		

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数			参加率	参加費		備考
						会員	区民	計		会員	区民	
7月12日	確定申告見直しセミナー	確定申告書の見方と経費 や控除の漏れがないか確 認する	事務局職員	産商館	チラシ HP・区報	0名	5名	5名	25%	0円	0円	満足以上 4/5
7月13日、17日～18日、 8月1日、3日、10日、 13日～14日、 9月11日、13日～14日、 18日～19日 10月17日～19日 10月22日～24日 11月12日～14日 12月6日～7日	国税局受託記帳指導	記帳指導対象者に対する ①説明会方式②会計ソフ ト方式による記帳指導	事務局職員	事務局	本人への郵送	/	109名	109名	/	/	/	2公(1)①③
10月15日～23日 11月11日～21日 12月9日～10日	国税局受託消費税軽減税 率記帳説明会	記帳指導対象者に対する①説 明会方式②会計ソフト方式に よる記帳説明会	事務局職員	事務局	本人への郵 送	/	32名	32名	/	/	/	2公(1)①③
9月12日	女性のための起業・副業 税金セミナー	起業するにあたり申告の必要 性や扶養の範囲の確認	事務局職員	事務局	チラシ・ HP 区報	12名	4名	16名	106%	0円	0円	満足以上 14/16
9月24日	手書きによる記帳説明会	会計ソフトを使わずに手書き で帳簿を付ける方法の説明	事務局職員	事務局	本人への郵送 HP	0名	8名	8名	26%	0円	0円	
9月25日	準確定申告セミナー	準確定申告に必要なものや提 出期限、納税について	事務局職員	事務局	チラシ・ HP 区報	18名	4名	22名	110%	0円	0円	満足以上 19/22
10月25日、28日	署主催青色申告者向け記 帳説明会	青色申告制度と記帳方法 の説明	杉並税務署 職員及び事 務局職員	杉並税務署	本人への郵送	/	65名	65名	/	/	/	2公(1)①⑥
11月1日～30日	記帳確認指導会	会員に対する中間決算指導会	事務局職員	事務局	会報・HP	699名	19名	718名	87%	0円	1,000円	2公(1)①③
11月5日、6日	10月25日、28日参加者向 け個別記帳指導会	記帳方法の個別指導説明	事務局職員	事務局	本人への郵送	/	10名	10名	/	/	/	
12月3日	確定申告説明会	所得控除、提出すべき書 類、決算仕訳について説 明	杉並税務署 署員 事務局職員	事務局	チラシ HP・区報	6名	16名	22名	73%	0円	0円	満足以上 12/22
12月11日、12日	署主催決算説明会	青色申告者の決算準備に関す る説明会	杉並税務署 署員 事務局職員	杉並税務署他	本人への郵送	/	50名	50名	/	/	/	

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		定員	参加率	参加費		備考
						会員	区民			会員	区民	
12月16日～1月10日	年末調整指導会	従業員及び専従者に給与を支給している事業主に、源泉徴収に係る手続き及び記帳方法を個別指導	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	462名	0名	600名	77%	0円	1,000円 従 親の54歳を 超える社会 には、54歳超 えを人数× 200円を加算 する。	eTax541件 2公(1)①④
随時	同上	同上	同上	同上	チラシ・HP	163名	0名					
1月14日～24日	決算直前指導会	新規入会者及び決算申告が概ね3年未満の会員に対し、確定申告がスムーズに行われるよう指導	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	488名	6名	494名		0円	10,000円	2公(1)①⑥(7)
1月27日～3月16日	決算申告指導会	令和元年度決算申告指導	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	3,719名	1名	3,720名	99%	0円	10,000円	2公(1)①⑥(4)
3月18日～31日						250名	0名	250名				
2月11日	老人福祉施設決算申告指導会	老人福祉施設入居者向け決算申告指導	税理士 事務局職員	浴風会	施設連絡		5名	5名		0円		2公(1)①⑥(6)

(2)適正申告の実践を推進するため、税務に関する相談会を開催する事業

開催日	事業名	事業の概要	従事員等	会場	周知方法	参加者数		定員	参加率	参加費		備考
						会員	区民			会員	区民	
5月16日、6月20日、 7月18日、9月19日、 10月17日、11月21日、 12月19日	税務相談会	個別税務相談	東京税理士会 杉並支部所属 税理士	事務局	チラシ・HP 区報	29名	1名	30名	72%	0円	1,500円	2公(1)②

(3)青色申告制度の普及を図る事業

開催日	事業名	事業の概要	従事員等	会場	参加者数		定員	参加率	参加費		備考
					会員	区民			会員	区民	
通期	青色申告勸奨運動	役職員が常時機会ある毎に青色申告制度の説明と勸奨を行った	役職員	事務局他	2公(1)③⑤						
4月18日、19日	署主催記帳説明会	記帳方法の説明と青色申告制度の説明	杉並税務署 職員	杉並税務署	19名 (全て区民)	2公(1)①⑥					
6月4日、5日、6日	署主催記帳説明会	記帳方法の説明と青色申告制度の説明	杉並税務署 職員	杉並税務署	65名 (全て区民)	2公(1)①⑥					
6月11日～12日	6/4、5、7 記帳説明会参加者向け個別記帳指導会	記帳方法の説明と青色申告制度の説明	事務局職員	事務局	6名 (全て区民)						

開催日	事業名	事業の概要	従事員等	会場	備考
11月1日、11月8日、11月10日、12月18日、1月10日	青色コーナー研修会	コーナー従事者に対する諸冊・決算書作成説明	杉並税務署職員	産商館	延114名
10月～12月	モデル支部活動	青色申告制度に関する資料を阿佐谷北支部に配布	役職員		阿佐谷北支部10,000世帯に役職員が資料を配布 2公(1)③④
10月17日	杉並納税街頭キャンペーン実行委員会	杉並納税街頭キャンペーン開催について	役職員	杉並区役所	2公(1)③④
10月25日、28日	署主催記帳説明会	記帳方法の説明と青色申告制度の説明	杉並税務署職員	杉並税務署	65名(全て区民) 2公(1)①⑥
10月27日	杉並納税街頭キャンペーン	阿佐ヶ谷パールセンターにて税の広報活動	役職員	阿佐ヶ谷パールセンター	2公(1)③④
11月7日	西武信用金庫ビジネスフェア	青色申告制度の概要等	職員	東京ドームシティ	
11月11日～13日	税を考える週間パネル展	青色申告制度の概要等		杉並区役所	
12月10日	中学生「税についての作文」会長賞の授与	中学生「税についての作文」会長賞の授与		新東京会館	
12月10日	杉並納税街頭キャンペーン反省会	次年度の計画について	職員	杉並税務署	2公(1)③④
2月3日～3月6日	青色コーナー	青色申告制度の概要・記帳方法の説明等	役職員	杉並税務署	来訪者713名、青成者208名、入会者72名 2公(1)①⑤(土)、2公(1)③⑥

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		参加率	参加費		備考
						会員	区民		計	会員	
8月16日、21日	税金ボードゲーム大会	子供たちを対象に、ボードゲームで遊びながら青色申告制度や正しい税知識を身に付ける	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	4名	4名	8名	0円	0円	2公(1)③⑥
8月6日、14日、11月27日								37名	0円	0円	

(4) 税制等に関する情報提供事業

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		参加率	参加費		備考
						会員	区民		計	会員	
4月16日、17日、9月12日	消費税軽減税率制度説明会	軽減税率制度の区分経理処理、会計ソフトの対応	税務署職員 事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	24名	1名	25名	0円	0円	2公(1)④⑤

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		定員	参加率	参加費		備考
						会員	区民			計	会員	
9月13日	生前贈与基礎セミナー	贈与税の基礎知識と節税効果について	石倉 祐司 税理士	産商館	チラシ・HP 区報	26名	11名	37名	74%	0円	1,500円	満足以上 21/30

ホームページ上でメールマガジンの発信や「よくある質問」の掲載及び税制改正事項などの掲載を行い、税情報等を提供することで税に対する正しい理解の促進を図りました。

メールマガジンの配信数2,279件（令和2年3月31日現在）、令和元年度中の当会のホームページアクセス数は129,409件。

機関紙青色図鑑にて、シリーズで「税理士による所得税調査の事例」を掲載し、情報の提供を行いました。

会報「あおいろずかん」「青色図鑑」を9回配布しました。

全青色機関紙「ブルーリターン」を12回、東青連情報誌「東青連ニュース」を6回配布しました。

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
編集委員会	4月17日、6月12日、8月19日、 10月15日、1月22日	5回	43名	
ホームページ検討会	5月16日、6月25日、11月11日	3回	9名	

(5) 納税者の利便と税務行政の合理化、効率化を支援する事業

令和元年度e-Taxの本人送信は、所得税が1,975件、消費税が181件、源泉税が1,019件で、合計3,175件でした。

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
e-Tax推進検討会	5月14日、9月3日	2回	8名	2公(1)⑤⑥(ア)

杉並区役所のご協力のもと、マイナンバーカード申請に必要な写真撮影、印刷を無料でを行い、申請書をお預かりするサービスを始めました。令和2年3月31日現在248件の申請書をお預かりして区役所に提出しました。

年間を通じて事務局において振替納税制度を推進しました。

(6) 事業者の経営や生活等に関する情報の提供等に関する事業

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		定員	参加率	参加費		備考
						会員	区民			計	会員	
9月10日、18日	キャッシュレス・消費者還元事業説明会	消費者還元事業の制度説明と決済事業者による端末のデモンストラেশ	中小企業診断士 葉天ペイ	産商館	チラシ・HP 区報	42名	16名	58名	58%	0円	0円	2公(1)④⑤

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		定員	参加率	参加費		備考
						会員	区民			計	会員	
10月8日	耐震バリアフリー説明会	建物の耐震、バリアフリー工事について	細田工務店	事務局	チラシ・HP P 区報	2名	1名	3名	15%	0円	0円	
10月23日	スマホセミナー	スマホ初心者向け体験会	中村オート パーツ	事務局	チラシ・HP P 区報	16名	12名	28名	100%	0円	1,000円	満足以上 16/27
10月24日	究極の終活セミナー	家族葬と家族信託を学ぶ	JA東京中央セレ モニーセンター	事務局	チラシ・HP P 区報	20名	7名	27名	54%	0円	0円	満足以上 16/26
10月29日	民法改正説明会	配偶者の居住権保護、遺留分制 度等に関する見直しについて	杉浦 正敏 弁護士	産商館	チラシ・HP P 区報	14名	5名	19名	76%	500円	1,500円	満足以上 11/19
10月30日	シニア向けLINE講習会	LINEのインストール、初 期設定等について	㈱ノーブルウェブ	事務局	チラシ・HP P 区報	15名	4名	19名	95%	500円	1,500円	
11月1日	講演会	キャッシュレス社会の現状と課 題について	(一社) キャッシュレス 推進協議会	新東京會館	チラシ・HP 区報	46名	21名	67名	96%	0円	0円	満足以上 34/53
11月6日	仕事で成果を上げる個人 事業者向けセミナー	自身の経験から成功する事業経 営に必要な“考え方”“行動” “メンタル”について	南 哲也 氏	産商館	チラシ・HP P 区報	10名	7名	17名	34%	0円	0円	

(7) 事業者の経営や生活等の諸問題に対応するため相談会を開催する事業

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		定員	参加率	参加費		備考
						会員	区民			計	会員	
5月17日、6月21日、 7月5日、9月6日、 10月18日、11月15日、 12月19日	法律相談会	個別法律相談	杉浦 正敏 弁護士	事務局	チラシ HP・区報	23名	0名	23名	55%	0円	0円	2公(1)⑥

(8) 社会環境整備のため、制度改善等の請願、陳情等を行う事業

事業名 (請願名)	都議会の対応	成果
「小規模非住宅用地の固定資産税、都市計画税の減免措置の継続」	「商業地等に対する負担水準の上限引き下げなど固定 資産税等の軽減措置の継続に関する決議」を採択	令和2年3月27日「東京都都 税条例の一部を改正する条 例」を可決
「小規模住宅用地都市計画税の軽減措置の継続」		
「商業地等の固定資産税等の負担水準の上限を引き下げる減額措置の継続」		

*青色21ネットワーク研究会と協働し「令和2年度税制改正に関する提言」を取り纏め財務省主税局等関係方面に提言しました。

*令和元年9月3日杉並税務署幹部と青色申告制度・e-Taxについて意見交換会を開催しました。

2 地域の振興と健全な発展に資する事業

(1) 説明会の開催や情報の提供を行う事業

- ・ 固定資産税（償却資産）の申告の周知チラシを8月に配布しました。
- ・ 会報「青色図鑑」にて税に関する情報提供を行いました。

(2) 元気な地域社会創造のため各種行事等を主催、協力、参加する事業

開催（実施）日	事業名	事業内容	参加者数		定員	参加率	参加費		備考
			会員	区民			会員	区民	
5月15日	女性部講話	朗読『江戸の人情と家族の絆』著 重松清、藤沢周平	32名	4名	50名	72%	0円	0円	2公(2)②③
6月6日	第65回阿佐谷七夕まつり連絡会議	作成スケジュールの打合せ	1名						
7月12日、10月1日	女性部カルチャー	ハーバリウム作りセミナー、ガラス工芸セミナー	23名	1名	30名	84%	0円 500円	500円 1,000円	2公(2)②③
8月3日～7日（製作期間7/13～7/30 10日間）	阿佐谷七夕まつり	バイキンマンを作成、展示	延68名						「地域特別賞」を受賞
8月23日	サマーコンサート	アンデス音楽演奏	23名	29名	60名	86%	1,500円	1,500円	〃
11月9日	クリーン大作戦	中杉通りの落ち葉清掃	10名						2公(2)②③

「杉並区長寿応援ポイント」事業につき各セミナーにおいてポイントシールを配布（42枚）

開催（実施）日	事業名	事業内容	備考
10月5日	ふれあい運動会	身体障害者団体が主催する運動会に焼きそば模擬店出店	2公(2)②⑥
11月3日	すぎなみフェスタ	杉並区が主催するイベントでエコバックにステイション、オリジナル缶バッジ作成	2公(2)②③

【その他の事業(相互扶助事業等)】

1 公益目的事業推進の基盤である会組織の維持、拡大、発展に資する事業

(1) 会員の増強を図る事業

① 会員の増強を図る事業

- ・ 会勢拡大目標5,000名(令和2年3月31日)を目指し、「役員一人会員一人」運動に取り組んだ結果、令和元年度は311名が入会し、前期末4,591名となりました。また、会勢拡大運動モデル支部を阿佐谷北支部が実施し、勸奨活動を行った結果19名が入会しました。
- ・ 令和2年2月3日～3月6日まで杉並税務署の「青色申告説明コーナー」において、青色申告制度の普及推進とあわせて入会勧奨を実施し72名が入会しました。
- ・ 退会防止に向け、過年度青色コーナー入会者277名に対し、役職員が一体となり早期接触を行った。
- ・ 令和元年度のホームページのアクセス件数は129,409件でした。
- ・ 令和元年度のHPのパナー広告は1件でした。なお、前年同日比±0件の減少でした。
- ・ 署主催の記帳説明会で青色申告の普及と会活動PRのため、4つ折りチラシを配布。また、年末の立看板を作成配布しました。

② 組織の充実、活性化に資する事業

- ・ 職員指導力強化の為、事務局職員研修を上期は毎週水曜日始業開始前に、下期は毎週水曜日就業時間後に実施した。上期は「必要経費と税務」を7回、下半期は「所得税法」を8回研修しました。
- 「役員通信」を4回発行しました。
- ・ HPに公益法人の情報公開資料として、社員総会資料等を掲載しています。
- ・ 収益事業強化のため、「記帳代行」「ツカエル青色申告」「傷害・がん保険」等の利用者数増加策を講じた結果、目標数に達していないものもあるが、前年を超える利用者数となった。

事業(会議)名	開催(実施)日	開催回数	出席人数(延)	備考
支部長会議	4月2日、3月27日	2回	31名	
和田支部総会	4月16日	1回	10名	
堀ノ内支部総会	4月10日	1回	11名	
高円寺北支部総会	4月10日	1回	8名	
永福下高井戸支部総会	4月22日	1回	10名	
阿佐谷南支部総会	4月25日	1回	6名	

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
松ノ木・梅里支部総会	4月11日	1回	7名	
阿佐谷北支部総会	4月23日	1回	11名	
方南支部総会	4月23日	1回	4名	
周辺支部総会	4月15日	1回	4名	
和泉・大宮支部総会	4月16日	1回	12名	
和泉1・4丁目支部総会	4月16日	1回	4名	
高井戸・浜田山支部総会	4月22日	1回	12名	
高円寺支部総会	4月18日	1回	7名	
成田支部総会	4月18日	1回	8名	
高円寺南支部総会	4月19日	1回	8名	
永福・下高井戸支部役員会	8月2日	1回	11名	
阿佐谷北支部役員会	6月26日、8月28日	2回	16名	
高井戸・浜田山支部役員会	6月3日	1回	11名	
高円寺北・南支部合同支部役員会	11月12日	1回	11名	
成田・周辺支部合同支部役員会	11月13日	1回	13名	
高円寺支部役員会	11月14日	1回	9名	
和田・松ノ木梅里・堀ノ内・方南合同支部役員会	11月15日	1回	27名	
和泉大宮・和泉1・4丁目支部合同支部役員会	11月19日	1回	12名	
高井戸浜田山・永福下高井戸合同支部役員会	11月20日	1回	18名	
阿佐谷北・南合同支部役員会	11月21日	1回	18名	
高円寺北支部役員会	11月18日、12月10日	2回	10名	
永福・下高井戸支部役員会	1月14日	1回	11名	

(2) 機関紙や情報誌を発行する事業

会報「青色図鑑」を4回、「あおいろずかん」を5回発行しました。
 全青色機関紙「ブルーリタター」を12回、東青連機関紙「東青連ニュース」を6回配布しました。

(3) 青年部、女性部の運営に関する事業

青年部、女性部とも法人の公益目的事業活動（青色コーナー、すぎなみフェスタ、税金ボードゲーム大会など）に協力参加し、事業活動の支援を行いました。

① 青年部

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
通常総会	5月10日	1回	34名	内委任状23名 2その他(1)③④
青年部ボーリング大会	7月26日	1回	21名	
役員会	4月24日、6月7日、8月7日、9月4日、 10月29日、1月7日	6回	45名	
東青連青年部総会	5月20日	1回	2名	
税務研修会	6月28日、9月13日	2回	17名	
3Bボーリング大会	10月1日	1回	2名	
レクリエーション	11月24日	1回	14名	

② 女性部

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
通常総会	5月15日	1回	46名	内委任状29名 2その他(1)③④
役員会	4月12日、4月26日、6月21日、8月9日、 10月24日、12月5日、1月9日、2月6日、 3月23日	9回	112名	
東青連女性部総会	5月14日	1回	4名	
東青連3B女性部定例会	7月4日	1回	4名	
東京地区連 代表者研究集会	8月29日	1回	3名	
社会福祉協議会へ募金等の寄付	10月5日	1回	2名	

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
東青連女性部理事会	10月15日	1回	1名	

この他、4月12日、2月6日に執行部会を2回、4月12日に監査会を1回開催しました。

2 会員の福利厚生、親睦及び利便に資する事業

(1) 会員の福利厚生及び親睦に関する事業

① 福利厚生に関する事業

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	加入件数等（令和2年3月31日現在）	
				会員	区民
青色生命共済				1,000口	
青色年金				4人	12口
東青連がん保険				73口	
東青連傷害保険				376人	478口
全青色傷害保険				1口	
小規模企業共済				57件	3月末掛金1,794,500円
簡易保険				20件	3月末掛金217,108円
東京青色交通傷害保険（一般分）				282口	
東京青色交通傷害保険（ファミリー分）				9口	
東京青色自転車保険（一般分）				57口	
東京青色自転車保険（ファミリー分）				93口	
青色ドック	6月20日	1回	50名	2その他①②③	

昨年から協議、検討を重ねた結果、新たな受付システムを導入しました。

② 親睦に関する事業

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		参加率	参加費		備考	
						会員	区民		計	会員		区民
7月7日	日帰りバス旅行	ハッ場ダムと旧軽井沢散策			チラシ・HP	79名	0名	79名	92%	8,500円	10,000円	2その他①②③
8月5日	黒板ペイントセミナー	オリジナルの黒板作り	吉村 治樹	事務局	チラシ・HP 区報	10名	3名	13名	87%	0円	500円	満足以上 12/13

①公益社団法人 杉並青色申告会簡保会から受託した事業報告

令和2年3月31日現在 加入件数20件 表定保険料 217,108円

(収入)	保険料預り金入金	2,964,056円	(支出)	保険料等預り金支払	2,964,056円
	簡易保険割引料受入金	181,624円		保険料預り金返戻	0円
	合計	3,145,680円		加入者割引料支払	88,894円
				事務委託料支払	92,730円
				合計	3,145,680円

②公益社団法人 杉並青色申告会労働保険事務組合の保険料等報告

【労働保険料】

	平成30年度 徴収決定額 (A)	事業主からの 徴収額 (B)	政府への 納付額 (C)
第1期労働保険料 (平成30年度確定不足分含)	4,099,381	7,447,114	4,087,281
第2期労働保険料	3,189,127	1,507,137	3,176,927
第3期労働保険料	3,189,127	1,537,332	3,176,927
延滞金	0		
追徴金	0		
合計	10,477,635	10,491,583	10,441,135

【一般拠出金】

	平成30年度 徴収決定額 (A)	事業主からの 徴収額 (B)	政府への 納付額 (C)
一般拠出金	11,562	11,562	11,562

政府よりの還付金 (D)	0
事業主への返還金 (E)	50,448
事務組合保管額 (B) + (D) - (C) - (E)	0
滞納保険料額 (A) - (C)	36,500

滞納拠出金額	(A) - (C)	0
--------	-----------	---

(2) 会員の利便に関する事業

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		参加率	参加費		備考
						会員	区民		計	会員	
4月1日～3日	新規入会者説明会	青色申告制度と当会の利用方法について	事務局職員	事務局	ハガキ HP	23名	23名				
4月12日、13日、 5月10日～11日、6月 17日～19日	記帳代行無料体験会	記帳代行の説明、OCR体験	事務局職員	事務局	チラシ HP	4名	4名				
5月9日～10日	労働保険更新	労働保険年度更新	事務局職員	事務局	ハガキ・HP	11名	11名				
10月16日、11月22 日、12月2日、12月 23日、1月14日、15 日、17日	譲渡相談会	不動産の売却に関する譲渡所得の計算	当会顧問税理士・杉並税理士会所属税理士	事務局	チラシ	40名	40名	96%	0円		
1月22日～24日	役員特別決算申告指導会	令和元年度決算申告指導	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	70名	70名	83%	0円		

- ・ 記帳が困難な小規模事業者等の記帳を低廉な費用で支援しました。また記帳支援サービスの普及を図った結果、令和2年3月31日現在146件となり、前年同日比16件増加しました。
- ・ 当会から全会員へ郵送する際に会員のチラシを有料で同封した結果、本年度は2件でした。
- ・ 令和元年度の帳簿出力サービスの利用件数は21件でした。なお、前年同日比1件の増加でした。
- ・ 「ツカエル青色申告」ソフトの普及拡大を図った結果、令和2年3月31日現在529件となり、前年同日比62件増加しました。なお、オンラインサービスの利用者は2件でした。
- ・ 日本政策金融公庫と連携して運転資金及び設備資金の融資の斡旋を3件行いました。

3 友誼団体等との連絡及び協調に資する事業

(1) 関係官公署との連絡、協調に関する事業

令和元年9月3日杉並税務署幹部と青色申告制度・e-Taxについて意見交換会を開催しました。

(2) 関係団体との連携を図る事業

(i) 青色申告会関係

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
全青色定時総会	6月26日	1回	4名	

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
東青連定時総会	6月5日	1回	4名	
東青連理事会	7月25日、12月13日	2回	2名	
東青連共済会理事会、総会	6月6日、20日、12月19日	3回	5名	
東青連専務事務局長会議	4月9日、7月3日、9月19日、11月28日	4回	4名	
東青連事業厚生委員会	7月1日、9月9日、11月15日	3回	3名	
東青連3B局長会議	4月12日、6月19日、8月26日、9月30日、11月25日、12月16日	6回	9名	
東青連職員共済会、総会、研修会	6月24日、7月29日、9月20日、10月10日、12月9日	5回	17名	
東青連受託事業説明会	6月19日	1回	1名	
東青連会勢拡大出陣式	8月27日	1回	3名	
東京地区連ブロック大会	9月25日	1回	4名	
東青連第3B局暑会合同協議会	10月17日	1回	4名	
東青連第3B会長会議	10月17日	1回	2名	
東青連特別研修会	12月10日	1回	1名	
東青連会計ソフト説明会	12月6日	1回	1名	
東青連共済会研修	11月14日	1回	1名	
青色21ネットワーク研究集会	4月15日、18日～19日、6月17日～18日、7月24日、8月30日～9月1日、17日、10月4日、11月27日、29日～30日、12月17日	9回	25名	

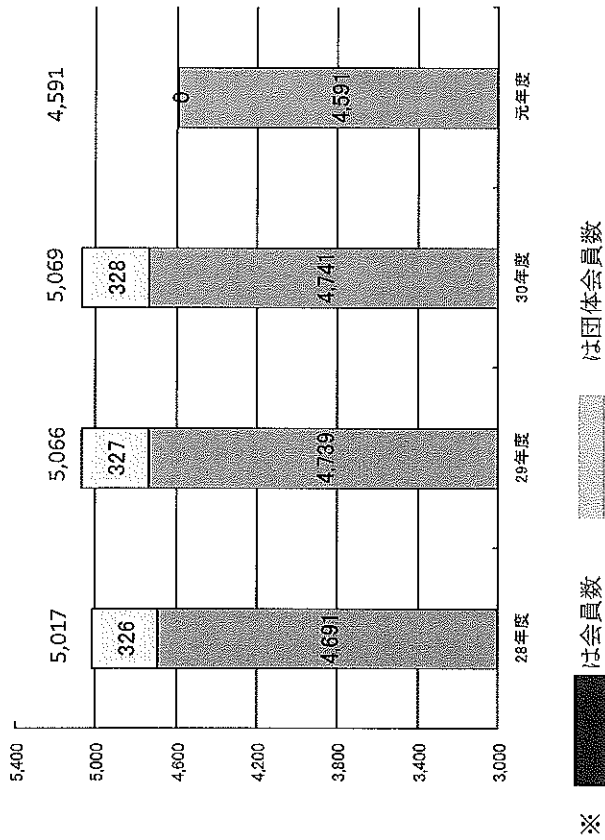
(ii) その他

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
日本政策金融公庫情報交換会	5月8日、9月18日	2回	2名	
杉並法人会総会	5月22日	1回	1名	
東京商工会議所杉並支部評議員会	5月23日、7月17日	2回	2名	

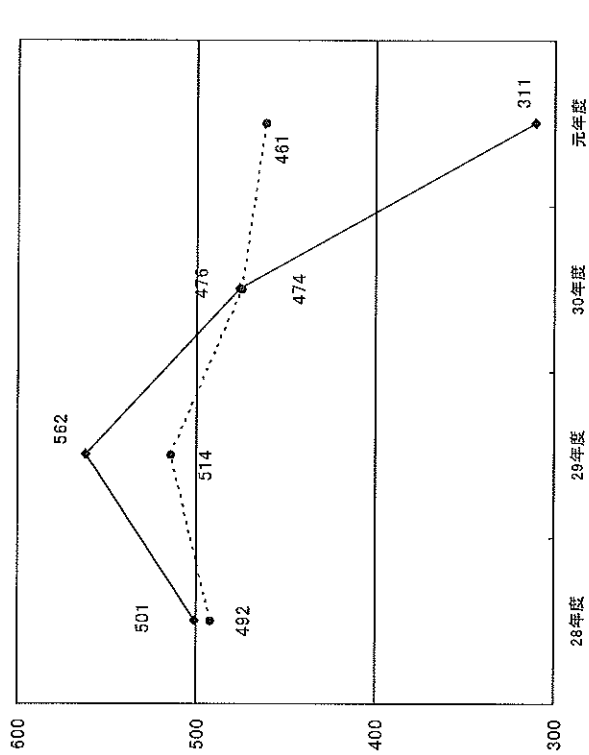
事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
杉並間税会総会	6月4日	1回	1名	
租税教育推進協議会	6月10日	1回	1名	
杉並税務懇話会	6月19日、7月24日、10月9日、 12月10日、1月17日	5回	8名	
東京税理士会杉並支部総会	6月18日	1回	1名	
杉彰会役員会	7月5日	1回	3名	
杉彰会総会	8月5日	1回	26名	
社会を明るくする運動推進協議会、ひまわりフェスタ	5月15日、7月15日	2回	2名	
税理士会打合せ	10月11日	1回	2名	
東京商工会議所会員懇談会	10月16日	1回	1名	
国税庁長官表彰式	10月28日	1回	1名	
国税局局長表彰式	11月7日	1回	1名	
杉並税務署長講演会	11月8日	1回	名	
杉並税務署納税表彰式	11月16日	1回	46名	
都税事務所長表彰式	11月22日	1回	2名	
公益法人会情報交換会	11月18日	1回	3名	
中学生税の作文表彰式	12月10日	1回	1名	
社会を明るくする運動推進協議会	12月16日	1回	1名	
杉並区新年会	1月6日	1回	5名	
杉並税務署新年あいさつ	1月7日	1回	5名	
東京商工会議所新年会	1月9日	1回	1名	
杉並税理士会新年会	1月10日	1回	1名	
東青連新年会	1月15日	1回	3名	
東京商工会議所杉並支部新年会	1月17日	1回	1名	

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
保護司会新年会	1月24日	1回	1名	
杉並区商店会連合会新年会	1月28日	1回	1名	

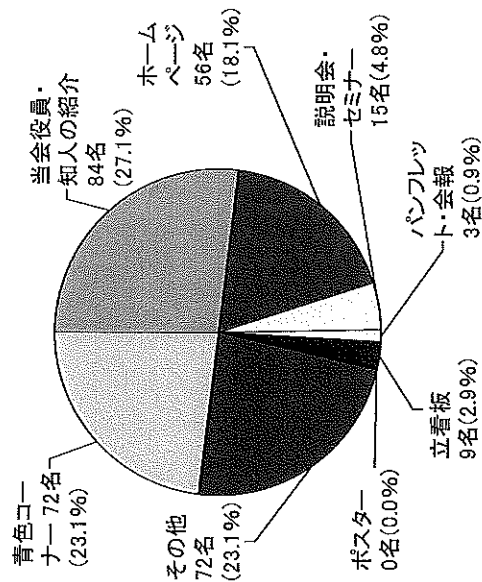
会員数の推移



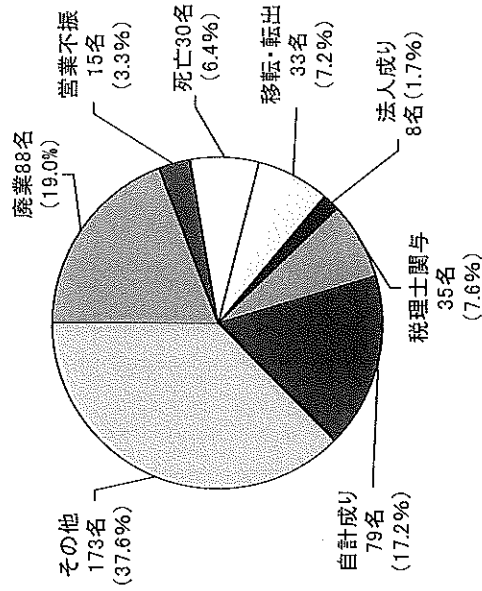
入・退会者の推移



入会理由(平成31年4月1日～令和2年3月31日)



退会理由(平成31年4月1日～令和2年3月31日)



第10期決算報告書

第10期正味財産増減計算書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

〔公社〕杉並青色申告会

(単位:円)

科目	予算額①	決算額②	差額(①-②)	備考
I 一般正味財産の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	500	501	▲ 1	
ア 基本財産受取利息	500	501	▲ 1	
② 特定資産運用益	7,400	8,060	▲ 660	
ア 特定資産受取利息	7,400	8,060	▲ 660	
③ 受取入会金	300,000	314,000	▲ 14,000	
ア 受取入会金	300,000	314,000	▲ 14,000	
④ 受取会費	100,900,000	101,257,400	▲ 357,400	
ア 正会員受取会費	98,500,000	98,746,000	▲ 246,000	
イ 準会員受取会費	2,400,000	2,511,400	▲ 111,400	
⑤ 事業収益	23,360,000	22,637,827	722,173	
ア 指導事業収益	230,000	1,320,046	▲ 1,090,046	(注1)
イ 手数料収益	20,800,000	18,905,918	1,894,082	
A 東青連共済収益	4,300,000	3,700,468	599,532	
B 小規模共済収益	2,000,000	1,392,663	607,337	
C 保険取扱収益	3,000,000	2,696,137	303,863	
D 記帳代行収益	9,000,000	9,000,400	▲ 400	
E 物品頒布収益	2,200,000	1,919,750	280,250	
F その他手数料収益	300,000	196,500	103,500	
ウ 事務受託収益	2,330,000	2,411,863	▲ 81,863	
A 簡保会受託収益	80,000	92,730	▲ 12,730	
B 労保組合受託収益	2,250,000	2,319,133	▲ 69,133	
⑥ 受取寄附金	1,500,000	1,036,000	464,000	
ア 受取寄附金	1,500,000	1,036,000	464,000	
⑦ 雑収益	4,320,500	3,975,234	345,266	
ア 受取利息収益	500	460	40	
イ その他収益	4,320,000	3,974,774	345,226	
A 振込手数料収益	160,000	188,000	▲ 28,000	
B 会議開催収益	2,000,000	1,662,524	337,476	
C 会員福利厚生収益	1,900,000	1,904,000	▲ 4,000	
D その他収益	260,000	220,250	39,750	
経常収益計	130,388,400	129,229,022	1,159,378	

(注1) 予算では国税庁受託事業について備忘価格のみを計上していたが、1,235,046円の収入があった。

科 目	予算額①	決算額②	差額(①-②)	備 考
(2) 経常費用				
① 事業費				
〔公益目的事業費〕	78,845,314	73,280,829	5,564,485	
公1) 納税道義の高揚に資する事業	77,161,418	70,639,076	6,522,342	
ア 給料手当	35,005,600	31,747,331	3,258,269 (注2)	
イ 臨時雇賃金	11,000,000	7,273,612	3,726,388	
ウ 退職給付費用	1,187,690	1,626,683	▲ 438,993 (注2)	
エ 法定福利費	4,563,230	5,303,857	▲ 740,627 (注2)	
オ 福利厚生費	500,080	512,406	▲ 12,326 (注2)	
カ 中退金掛金	425,068	431,624	▲ 6,556 (注2)	
キ 通勤交通費	1,437,730	1,085,387	352,343 (注2)	
ク 本部旅費交通費	800,000	520,860	279,140 (注3)	
ケ 支部交通費	1,000,000	836,115	163,885	
コ 通信運搬費	2,437,890	1,779,679	658,211 (注3)	
サ 備品費	600,000	479,373	120,627	
シ 消耗品費	812,630	980,558	▲ 167,928 (注3)	
ス 会場費	80,000	300,570	▲ 220,570	
セ 印刷費	575,000	1,020,957	▲ 445,957	
ソ 会報発行費	400,000	690,190	▲ 290,190	
タ 本部会議費	1,800,000	1,671,800	128,200	
チ 支部会議費	1,500,000	1,481,285	18,715	
ツ 相談員等謝金	1,200,000	901,822	298,178	
テ 減価償却費	1,187,690	1,414,290	▲ 226,600 (注3)	
ト 賃借料	5,563,390	5,876,675	▲ 313,285 (注3)	
ナ 広報活動費	1,260,000	1,077,039	182,961 (注3)	
ニ 委託費	687,610	1,118,543	▲ 430,933 (注3)	
ヌ 図書費	200,000	160,077	39,923	
ネ 役職員研修費	1,000,000	781,381	218,619	
ノ 口座振替手数料	875,140	330,199	544,941 (注3)	
ハ 水道光熱費	562,590	605,387	▲ 42,797 (注3)	
ヒ 職員等拡充費	250,040	407,720	▲ 157,680	
フ 雑費	250,040	223,656	26,384 (注3)	
公2) 地域の振興と健全な発展に資する事業	1,683,896	2,641,753	▲ 957,857	
ア 給料手当	963,200	2,152,495	▲ 1,189,295 (注2)	
イ 退職給付費用	32,680	19,372	13,308 (注2)	
ウ 法定福利費	125,560	70,144	55,416 (注2)	
エ 福利厚生費	13,760	7,414	6,346 (注2)	
オ 中退金掛金	11,696	5,193	6,503 (注2)	
カ 通勤交通費	39,560	7,419	32,141 (注2)	
キ 本部旅費交通費	100,000	6,418	93,582 (注3)	
ク 通信運搬費	67,080	11,004	56,076 (注3)	

科 目	予算額①	決算額②	差額(①-②)	備 考
ケ 消耗品費	22,360	15,040	7,320	(注3)
コ 減価償却費	32,680	16,843	15,837	(注3)
サ 賃借料	153,080	75,089	77,991	(注3)
シ 広報活動費	50,000	234,193	▲ 184,193	(注3)
ス 委託費	18,920	6,057	12,863	(注3)
セ 口座振替手数料	24,080	5,244	18,836	(注3)
ソ 水道光熱費	15,480	7,799	7,681	(注3)
タ 職員等拡充費	6,880	0	6,880	
チ 雑費	6,880	2,029	4,851	(注3)
【その他事業費】	25,091,068	28,407,163	▲ 3,316,095	
他1)組織維持に資する事業	11,605,004	11,766,359	▲ 161,355	
ア 給料手当	4,916,800	4,689,364	227,436	(注2)
イ 退職給付費用	166,820	144,750	22,070	(注2)
ウ 法定福利費	640,940	499,051	141,889	(注2)
エ 福利厚生費	70,240	50,684	19,556	(注2)
オ 中退金掛金	59,704	38,611	21,093	(注2)
カ 通勤交通費	201,940	42,729	159,211	(注2)
キ 本部旅費交通費	150,000	74,718	75,282	(注3)
ク 支部旅費交通費	1,000,000	836,115	163,885	
ケ 通信運搬費	342,420	2,127,464	▲ 1,785,044	(注3)
コ 消耗品費	114,140	71,503	42,637	(注3)
サ 印刷費	575,000	20,390	554,610	
シ 支部会議費	1,500,000	1,481,284	18,716	
ス 相談員謝金	200,000	190,000	10,000	
セ 減価償却費	166,820	125,850	40,970	(注3)
ソ 賃借料	781,420	542,745	238,675	(注3)
タ 広報活動費	350,000	461,388	▲ 111,388	(注3)
チ 委託費	96,580	85,465	11,115	(注3)
ツ 口座振替手数料	122,920	44,601	78,319	(注3)
テ 水道光熱費	79,020	56,161	22,859	(注3)
ト 職員等拡充費	35,120	0	35,120	
ナ 雑費	35,120	183,486	▲ 148,366	(注3)
他2)会員の福利厚生事業	13,060,426	15,647,013	▲ 2,586,587	
ア 給料手当	5,639,200	6,058,117	▲ 418,917	(注2)
イ 退職給付費用	191,330	348,709	▲ 157,379	(注2)
ウ 法定福利費	735,110	1,161,894	▲ 426,784	(注2)
エ 福利厚生費	80,560	114,523	▲ 33,963	(注2)
オ 中退金掛金	68,476	92,713	▲ 24,237	(注2)
カ 通勤交通費	231,610	82,485	149,125	(注2)
キ 本部旅費交通費	80,000	150,746	▲ 70,746	(注3)
ク 通信運搬費	392,730	383,641	9,089	(注3)
ケ 消耗品費	130,910	174,185	▲ 43,275	(注3)

科 目	予算額①	決算額②	差額(①-②)	備 考
コ 減価償却費	191,330	303,179	▲ 111,849	(注3)
サ 賃借料	896,230	1,277,994	▲ 381,764	(注3)
シ 広報活動費	100,000	76,900	23,100	(注3)
ス 委託費	110,770	176,950	▲ 66,180	(注3)
セ 頒布品原価	1,200,000	975,975	224,025	
ソ 口座振替手数料	140,980	929,271	▲ 788,291	(注3)
タ 水道光熱費	90,630	131,883	▲ 41,253	(注3)
チ 租税公課	700,000	901,500	▲ 201,500	
ツ 会員福利厚生費	2,000,000	2,260,751	▲ 260,751	
テ 職員等拡充費	40,280	0	40,280	
ト 雑費	40,280	45,597	▲ 5,317	(注3)
他3) 友誼団体との連携に資する事業	425,638	993,791	▲ 568,153	
ア 給料手当	229,600	602,461	▲ 372,861	(注2)
イ 退職給付費用	7,790	31,575	▲ 23,785	(注2)
ウ 法定福利費	29,930	115,526	▲ 85,596	(注2)
エ 福利厚生費	3,280	12,308	▲ 9,028	(注2)
オ 中退金掛金	2,788	8,473	▲ 5,685	(注2)
カ 通勤交通費	9,430	12,700	▲ 3,270	(注2)
キ 本部旅費交通費	20,000	0	20,000	
ク 通信運搬費	15,990	11,961	4,029	(注3)
ケ 消耗品費	5,330	14,535	▲ 9,205	(注3)
コ 減価償却費	7,790	27,452	▲ 19,662	(注3)
サ 賃借料	36,490	123,266	▲ 86,776	(注3)
シ 広報活動費	40,000	0	40,000	
ス 委託費	4,510	9,065	▲ 4,555	(注3)
セ 口座振替手数料	5,740	8,455	▲ 2,715	(注3)
ソ 水道光熱費	3,690	12,814	▲ 9,124	(注3)
タ 職員等拡充費	1,640	0	1,640	
チ 雑費	1,640	3,200	▲ 1,560	(注3)
②管理費	26,373,618	21,124,793	5,248,825	
ア 給料手当	9,245,600	6,535,073	2,710,527	(注2)
イ 退職給付費用	313,690	187,711	125,979	(注2)
ウ 法定福利費	1,205,230	644,531	560,699	(注2)
エ 福利厚生費	132,080	66,579	65,501	(注2)
オ 中退金掛金	112,268	107,056	5,212	(注2)
カ 通勤交通費	379,730	909,297	▲ 529,567	(注2)
キ 本部旅費交通費	50,000	400,424	▲ 350,424	(注3)
ク 通信運搬費	643,890	113,596	530,294	(注3)
ケ 消耗品費	214,630	96,414	118,216	(注3)
コ 本部会議費	1,800,000	1,671,799	128,201	(注3)
サ 減価償却費	313,690	163,202	150,488	(注3)

科 目		予算額①	決算額②	差額(①-②)	備 考
	シ 賃借料	1,469,390	702,361	767,029	(注3)
	ス 委託料	181,610	81,963	99,647	(注3)
	セ 諸会費	3,400,000	3,461,540	▲ 61,540	
	ソ 役員研修費	500,000	446,205	53,795	
	タ 口座振替手数料	231,140	42,818	188,322	(注3)
	チ 修繕費	100,000	0	100,000	
	ツ 水道光熱費	148,590	72,660	75,930	(注3)
	テ 慶弔費	450,000	541,601	▲ 91,601	
	ト 渉外費	250,000	182,592	67,408	
	ナ 役員報酬	5,100,000	4,674,600	425,400	
	ヌ 職員等拡充費	66,040	0	66,040	
	ネ 雑費	66,040	22,771	43,269	(注3)
	経常費用計	130,310,000	122,812,785	7,497,215	
	当期経常増減額	78,400	6,416,237	▲ 6,337,837	
2	経常外増減の部				
	(1) 経常外収益				
	経常外収益計	0	0	0	
	(2) 経常外費用				
	経常外費用計	0	0	0	
	当期経常外増減額	0	0	0	
	他会計振替額	0	0	0	
	租税公課(法人税等)	70,000	70,000	0	
	当期一般正味財産増減額	8,400	6,346,237	▲ 6,337,837	
	一般正味財産期首残高	106,933,180	106,933,180	0	
	一般正味財産期末残高	106,941,580	113,279,417	▲ 6,337,837	
II	指定正味財産増減の部			0	
	1 指定正味財産収益	0		0	
	2 指定正味財産費用	0		0	
	当期指定正味財産増減額	0		0	
	指定正味財産期首残高	0		0	
	指定正味財産期末残高	0		0	
III	正味財産期末残高	106,941,580	113,279,417	▲ 6,337,837	

(注2) 従事割合等により按分した。

(注3) 使用割合等により按分した。

第10期貸借対照表

令和2年3月31日現在

〔公社〕杉並青色申告会

(単位:円)

勘定科目	当年度	前年度末	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
(1) 現金・預金			
現金	223,242	293,131	△ 69,889
預金	59,709,263	60,344,531	△ 635,268
現金・預金合計	59,932,505	60,637,662	△ 705,157
(2) その他流動資産			
未収金	4,158,433	3,065,000	1,093,433
前払金	1,612,440	2,198,781	△ 586,341
仮払金	3,140,010	784,237	2,355,773
在庫高	714,105	699,417	14,688
その他流動資産合計	9,624,988	6,747,435	2,877,553
流動資産合計	69,557,493	67,385,097	2,172,396
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	18,400,000	16,500,000	1,900,000
青色申告普及基金引当資産	6,000,000	3,000,000	3,000,000
会館整備積立基金引当資産	62,000,000	61,000,000	1,000,000
公益法人移行10周年式典引当資産	1,000,000	0	1,000,000
特定資産合計	87,400,000	80,500,000	6,900,000
(3) その他固定資産			
什器備品	4,411,964	5,112,780	△ 700,816
電話加入権	189,600	189,600	0
有価証券	5,000	5,000	0
差入敷金	10,125,144	10,125,144	0
差入保証金	70,000	70,000	0
その他固定資産合計	14,801,708	15,502,524	△ 700,816
固定資産合計	107,201,708	101,002,524	6,199,184
資産合計	176,759,201	168,387,621	8,371,580

勘定科目	当年度	前年度末	増減
Ⅱ 負債の部			
1 流動負債			
未払金	906,653	1,086,793	△ 180,140
前受金	42,708,000	42,014,640	693,360
預り金	1,465,131	1,853,008	△ 387,877
流動負債合計	45,079,784	44,954,441	125,343
2 固定負債			
退職給付引当金	18,400,000	16,500,000	1,900,000
固定負債合計	18,400,000	16,500,000	1,900,000
負債合計	63,479,784	61,454,441	2,025,343
Ⅲ 正味財産の部			
1 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2 一般正味財産	113,279,417	106,933,180	6,346,237
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(69,000,000)	(64,000,000)	(4,000,000)
正味財産合計	113,279,417	106,933,180	6,346,237
負債及び正味財産合計	176,759,201	168,387,621	8,371,580

第10期財産目録

令和2年3月31日現在

〔公社〕杉並青色申告会

(単位:円)

勘定科目	使用目的	金額	
I 資産の部			
1 流動資産			
(1) 現金・預金			
現金手許在高		223,242	
預金		59,709,263	
普通預金		59,709,263	
みずほ銀行阿佐ヶ谷支店		57,706,660	
みずほ銀行阿佐ヶ谷支店		1,128,388	
三菱東京UFJ銀行阿佐ヶ谷支店		14	
西武信用金庫南阿佐ヶ谷支店		39,194	
ゆうちょ銀行		513,601	
みずほ銀行阿佐ヶ谷支店		321,406	
みずほ銀行阿佐ヶ谷支店		0	
現金・預金合計		59,932,505	
(2) その他流動資産			
未収金		4,158,433	
未収会費		3,880,000	
一人親方手数料		278,433	
前払金		1,612,440	
システム前払委託費		1,612,440	
仮払金		3,140,010	
仮払支部部会事業費		3,140,010	
在庫高		714,105	
在庫高		714,105	
その他流動資産合計		9,624,988	
流動資産合計			69,557,493
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金		5,000,000	
基本財産見返定期預金	公益目的100%	5,000,000	
みずほ銀行阿佐ヶ谷支店			
基本財産合計		5,000,000	

勘定科目	使用目的	金額	
(2)特定資産			
退職給付引当資産		18,400,000	
退職給付金見返定期預金	公益目的60%	18,400,000	
みずほ銀行阿佐ヶ谷支店	共益目的40%		
青色申告普及基金引当資産		6,000,000	
青色申告普及基金見返定期預金	公益目的60%	6,000,000	
みずほ銀行阿佐ヶ谷支店	共益目的40%		
会館整備積立基金引当預金		62,000,000	
会館整備積立基金見返定期預金	公益目的75%	62,000,000	
みずほ銀行阿佐ヶ谷支店	共益目的25%		
公益法人移行記念式典積立基金引当預金		1,000,000	
公益法人移行記念式典積立基金見返普通預金	公益目的50%	1,000,000	
みずほ銀行阿佐ヶ谷支店	共益目的50%		
特定資産合計		87,400,000	
(3)その他固定資産	公益目的60%		
什器備品	共益目的40%	4,411,964	
パソコン		300,754	
会員管理用サーバー		60,316	
会員指導用サーバー		1,036,457	
会員指導用ソフト		1,531,738	
OCR読取機		196,796	
ファイヤーウォール機器		45,996	
シュレッター		27,808	
通信設備		1	
印刷機		19,596	
紙折機		1	
着ぐるみ		1	
受付ソフト		1,192,500	
電話加入権		189,600	
有価証券(西武信用金庫出資金)		5,000	
差入敷金		10,125,144	
(株)杉並青色申告会館(201)		9,000,000	
(株)野口設計事務所(202)		1,125,144	
差入保証金		70,000	
(株)JR東日本(倉庫)		36,000	
(株)白神(倉庫)		34,000	
その他固定資産合計		14,801,708	
固定資産合計			107,201,708
資産合計			176,759,201

勘定科目	使用目的	金額		
II 負債の部				
1 流動負債				
(1)未払金				
給与(臨時職員分)		825,053		
頒布品原価		81,600		
未払金計		906,653		
(2)前受金				
前受会費		41,223,000		
前受ソフト代金		1,485,000		
前受金計		42,708,000		
(3)預り金				
源泉税預り金		251,456		
青色共済預り金		294,000		
東京青色傷害預り金		7,737		
青色ドック受診料		32,000		
簡保割引料預り金		88,894		
社会保険料預り金		465,888		
自転車保険預り金		3,750		
労働保険料		321,406		
預り金計		1,465,131		
流動負債合計			45,079,784	
2 固定負債				
(1)退職給付引当金				
職員退職給与引当金		16,550,000		
役員退職給与引当金		1,850,000		
退職給与引当金計		18,400,000		
固定負債合計			18,400,000	
負債合計				63,479,784
正味財産				113,279,417

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
取得価格にて評価している。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法によっている。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
償却の方法は定率法によっている。ただし、無形固定資産は定額法によっている。
- (4) 引当金の計上基準
退職給付引当金は、期末自己都合退職による要支給額の100%を計上している。
- (5) リース取引の処理方法
通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっている。
- (6) 消費税の会計処理
税込処理によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	千円	千円	千円	千円
・定期預金	5,000	0	0	5,000
小 計	5,000	0	0	5,000
特定資産				
・退職給付金見返定期預金	16,500	1,900		18,400
・青色申告普及基金見返定期預金	3,000	3,000		6,000
・会館整備積立基金見返定期預金	61,000	1,000		62,000
・公益社団法人移行記念式典積立基金見返普通預金	0	1,000		1,000
小 計	80,500	6,900	0	87,400
合 計	85,500	6,900	0	92,400

3 基本財産及び特定引当資産の財源等の内訳

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充 当額)	(うち一般正味 財産からの充 当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産	千円	千円	千円	千円
・預 金	5,000	0	(5,000)	0
小 計	5,000	0	(5,000)	0
特定引当資産	千円	千円	千円	千円
・退職給付引当資産	18,400	0	0	(18,400)
・青色申告普及基金 引当資産	6,000	0	(6,000)	0
・会館整備積立基金 引当資産	62,000	0	(62,000)	0
・公益法人移行記 念式典積立基金 引当資産	1,000	0	(1,000)	0
小 計	87,400	—	(69,000)	(18,400)
合 計	92,400	—	(74,000)	(18,400)

4 固定資産・繰延資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

科 目	取得価格	減 価 償 却 額		当期末残高
		償却累計額	内当期償却額	
	円	円	円	円
什器備品				
パソコン	1,804,520	1,503,766	300,753	300,754
会員管理用サーバー	698,097	637,781	60,316	60,316
会員指導用サーバー	3,321,974	2,285,517	690,970	1,036,457
会員指導用ソフト	2,872,007	1,340,269	574,401	1,531,738
OCR 読取機	630,754	433,958	131,197	196,796
ファイヤーウォール機器	491,400	445,404	45,995	45,996
シュレッター	321,840	294,032	27,807	27,808
通信設備	966,000	965,999	0	1
印刷機	226,800	207,204	19,596	19,596
紙折機	361,750	361,749	0	1
着ぐるみ	469,800	469,799	42,281	1
受付ソフト	1,350,000	157,500	157,500	1,192,500
合 計	13,514,942	9,102,978	2,050,816	4,411,964

5 満期保有目的の債権の内訳等

保有していない。

6 補助金等の内訳等

受けていない。

7 担保に供している資産、保証債務等の偶発債務、指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳及び関連当事者との取引の内容

いずれも該当しない。

第10期 正味財産増減計算書 附屬資料

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

〔公社〕杉並青色申告会

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	内 公 益 目 的 事 業			内 そ の 他 事 業				小 計	内 管 理	
			公1	公2	共通	小計	他1	他2	他3			他共通
I 一般正味財産の部												
1 経常増減の部												
(1) 経常収益												
① 基本財産運用益	500	501	0	0	501	501	0	0	0	0	0	0
ア 基本財産受取利息	500	501	0	0	501	501	0	0	0	0	0	0
② 特定資産運用益	7,400	8,060	0	0	4,030	4,030	0	0	2,015	2,015	2,015	2,015
ア 特定資産受取利息	7,400	8,060	0	0	4,030	4,030	0	0	2,015	2,015	2,015	2,015
③ 受取入金	300,000	314,000	0	0	157,000	157,000	0	0	78,500	78,500	78,500	78,500
ア 受取入金	300,000	314,000	0	0	157,000	157,000	0	0	78,500	78,500	78,500	78,500
④ 受取会費	100,900,000	101,257,400	0	0	50,628,700	50,628,700	0	0	25,314,350	25,314,350	25,314,350	25,314,350
ア 正会員受取会費	98,500,000	98,746,000	0	0	49,373,000	49,373,000	0	0	24,686,500	24,686,500	24,686,500	24,686,500
イ 準会員受取会費	2,400,000	2,511,400	0	0	1,255,700	1,255,700	0	0	627,850	627,850	627,850	627,850
⑤ 事業収益	23,360,000	22,637,827	1,320,046	0	0	1,320,046	0	21,317,781	0	21,317,781	0	21,317,781
ア 指導事業収益	230,000	1,320,046	1,320,046	0	0	1,320,046	0	0	0	0	0	0
イ 手数料収益	20,800,000	18,905,918	0	0	0	0	0	18,905,918	0	18,905,918	0	18,905,918
A 東青連共済収益	4,300,000	3,700,468	0	0	0	0	0	3,700,468	0	3,700,468	0	3,700,468
B 小規模共済収益	2,000,000	1,392,663	0	0	0	0	0	1,392,663	0	1,392,663	0	1,392,663
C 保険取扱収益	3,000,000	2,696,137	0	0	0	0	0	2,696,137	0	2,696,137	0	2,696,137
D 記帳代行収益	9,000,000	9,000,400	0	0	0	0	0	9,000,400	0	9,000,400	0	9,000,400
E 物品頒布収益	2,200,000	1,919,750	0	0	0	0	0	1,919,750	0	1,919,750	0	1,919,750
F その他手数料収益	300,000	196,500	0	0	0	0	0	196,500	0	196,500	0	196,500
ウ 事務受託収益	2,330,000	2,411,863	0	0	0	0	0	2,411,863	0	2,411,863	0	2,411,863
A 簡保会受託収益	80,000	92,730	0	0	0	0	0	92,730	0	92,730	0	92,730
B 労保組合受託収益	2,250,000	2,319,133	0	0	0	0	0	2,319,133	0	2,319,133	0	2,319,133
⑥ 受取寄附金	1,500,000	1,036,000	0	0	1,036,000	1,036,000	0	0	0	0	0	0
ア 受取寄附金	1,500,000	1,036,000	0	0	1,036,000	1,036,000	0	0	0	0	0	0
⑦ 雑収益	4,320,500	3,975,234	0	43,400	94,230	137,630	0	1,904,000	0	223,965	2,127,965	1,709,639
ア 受取利息収益	500	460	0	0	230	230	0	0	0	115	115	115
イ その他収益	4,320,000	3,974,774	0	43,400	94,000	137,400	0	1,904,000	0	223,850	2,127,850	1,709,524
A 振込手数料収益	160,000	188,000	0	0	94,000	94,000	0	0	0	47,000	47,000	47,000
B 会議開催収益	2,000,000	1,662,524	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,662,524
C 会員福利厚生収益	1,900,000	1,904,000	0	0	0	0	0	1,904,000	0	0	1,904,000	0
D その他収益	260,000	220,250	0	43,400	0	43,400	0	0	0	176,850	176,850	0
経常収益計	130,388,400	129,229,022	1,320,046	43,400	51,920,461	53,263,907	0	23,221,781	0	25,618,830	48,840,611	27,104,504

科 目	予算額	決算額	内公益目的事業			内その他の事業			小計	内管理		
			公1	公2	共通	小計	他1	他2			他3	他共通
(2) 経常費用												
① 事業費及び管理費												
ア 給料手当	56,000,000	51,784,841	31,747,331	2,152,495		33,899,826	4,689,364	6,058,117	602,461	11,349,942	6,535,073	
イ 臨時雇賃金	11,000,000	7,273,612	7,273,612	0		7,273,612	0	0	0	0	0	
ウ 退職給付費用	1,900,000	2,358,800	1,626,683	19,372		1,646,055	144,750	348,709	31,575	525,034	187,711	
エ 法定福利費	7,300,000	7,795,003	5,303,857	70,144		5,374,001	499,051	1,161,894	115,526	1,776,471	644,531	
オ 福利厚生費	800,000	763,914	512,406	7,414		519,820	50,684	114,523	12,308	177,515	66,579	
カ 中退金掛金	680,000	683,670	431,624	5,193		436,817	38,611	92,713	8,473	139,797	107,056	
キ 通勤交通費	2,300,000	2,140,017	1,085,387	7,419		1,092,806	42,729	82,485	12,700	137,914	909,297	
ク 本部旅費交通費	1,200,000	1,153,166	520,860	6,418		527,278	74,718	150,746	0	225,464	400,424	
ケ 支部旅費交通費	2,000,000	1,672,230	836,115	0		836,115	836,115	0	0	836,115	0	
コ 通信運搬費	3,900,000	4,427,345	1,779,679	11,004		1,790,683	2,127,464	383,641	11,961	2,523,066	113,596	
カ 備品費	600,000	479,373	479,373	0		479,373	0	0	0	0	0	
シ 消耗品費	1,300,000	1,352,235	980,558	15,040		995,598	71,503	174,185	14,535	260,223	96,414	
ス 会場費	80,000	300,570	300,570	0		300,570	0	0	0	0	0	
セ 印刷費	1,150,000	1,041,347	1,020,957	0		1,020,957	20,390	0	0	20,390	0	
ソ 会報発行費	400,000	690,190	690,190	0		690,190	0	0	0	0	0	
タ 本部会議費	3,600,000	3,343,599	1,671,800	0		1,671,800	0	0	0	0	0	
チ 支部会議費	3,000,000	2,962,569	1,481,285	0		1,481,285	1,481,284	0	0	1,481,284	0	
ツ 相談員等謝金	1,400,000	1,091,822	901,822	0		901,822	190,000	0	0	190,000	0	
テ 減価償却費	1,900,000	2,050,816	1,414,290	16,843		1,431,133	125,850	303,179	27,452	456,481	163,202	
ト 賃借料	8,900,000	8,598,130	5,876,675	75,089		5,951,764	542,745	1,277,994	123,266	1,944,005	702,361	
ナ 広報活動費	1,800,000	1,849,520	1,077,039	234,193		1,311,232	461,388	76,900	0	538,288	0	
ニ 委託費	1,100,000	1,478,043	1,118,543	6,057		1,124,600	85,465	176,950	9,065	271,480	81,963	
ヌ 図書費	200,000	160,077	160,077	0		160,077	0	0	0	0	0	
ネ 諸会費	3,400,000	3,461,540	0	0		0	0	0	0	0	3,461,540	
ノ 頒布品原価	1,200,000	975,975	0	0		0	0	975,975	0	975,975	0	
ハ 役員研修費	1,500,000	1,227,586	781,381	0		781,381	0	0	0	0	446,205	
ヒ 口座振替手数料	1,400,000	1,360,588	330,199	5,244		335,443	44,601	929,271	8,455	982,327	42,818	
フ 修繕費	100,000	0	0	0		0	0	0	0	0	0	
ヘ 水道光熱費	900,000	886,704	605,387	7,799		613,186	56,161	131,883	12,814	200,858	72,660	
ホ 租税公課	700,000	901,500	0	0		0	0	901,500	0	901,500	0	
マ 慶弔費	450,000	541,601	0	0		0	0	0	0	0	541,601	
ミ 会員福利厚生費	2,000,000	2,260,751	0	0		0	0	2,260,751	0	2,260,751	0	
ム 渉外費	250,000	182,592	0	0		0	0	0	0	0	182,592	
メ 役員報酬	5,100,000	4,674,600	0	0		0	0	0	0	0	4,674,600	
モ 職員等拡充費	400,000	407,720	407,720	0		407,720	0	0	0	0	0	
ヤ 雑費	400,000	480,739	223,656	2,029		225,685	183,486	45,597	3,200	232,283	22,771	
経常費用計	130,310,000	122,812,785	70,639,076	2,641,753	0	73,280,829	11,766,359	15,647,013	993,791	28,407,163	21,124,793	
当期経常増減額	78,400	6,416,237	▲ 69,319,030	▲ 2,598,353	51,920,461	▲ 19,996,922	▲ 11,766,359	7,574,768	▲ 993,791	25,618,830	▲ 993,791	20,433,448

2	経常外増減の部																				
	(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	経常外収益計	0																			
	(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ア 固定資産除却損	0																			
	経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	他会計振替額						7,266,054				7,266,054										
	租税公課	70,000	70,000				0														70,000
	当期一般正味財産増減額	8,400	6,346,237				59,186,515				12,730,868										18,352,776
	一般正味財産期首残高	106,933,180	106,933,180				38,011,578				38,011,578										126,621,557
	一般正味財産期末残高	106,941,580	113,279,417				21,174,937				50,742,446										144,974,333
	II 指定正味財産増減の部																				
	1 指定正味財産収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2 指定正味財産費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	III 正味財産期末残高	106,941,580	113,279,417				21,174,937				50,742,446										144,974,333
							2,598,353				2,598,353										993,791
																					13,167,394
																					126,621,557
																					139,788,951
																					19,364,228

※各目的事業毎に予算を計上しており、事業区分は下記の通りである。

公1: 納税道義の高揚を図り、適正申告の実践を支援する事業

公2: 地域の振興と健全な発展に資する事業

公共: 上記の共通収入

他1: 組織維持、拡大、発展に資する事業

他2: 会員の福利厚生、親睦及び利便に資する事業

他3: 友誼団体との連携及び協調に資する事業

他共: 上記のその他の事業の共通収入

管理: 会の運営管理のための要する費用

※その他事業から生じた収益については、50%(7,266,054円(その他事業を行うための管理費を除く))を公益目的事業会計に繰り入れる。

公益社団法人 杉並青色申告会 第 10 期 事業報告及び会計報告は、
以上の通りです。

令和 2 年 5 月 28 日


公益社団法人 杉 並 青 色 申 告 会
会 長 鶴 見 日 出 夫


監査報告書

公益社団法人 杉並青色申告会
会長 鶴見日出夫 殿


令和 2 年 5 月 28 日


公益社団法人 杉並青色申告会

監事 大澤保之 

監事 荒川清 

監事 永田弘之 

監事 大藤健一郎 

監事 古達鎮夫 

私たち監事は、平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日までの平成 31 年度事業年度における公益社団法人杉並青色申告会の業務及び財産状況について、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 99 条及び定款 26 条に基づき監査を行いました。

その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

- (1) 各監事は、理事及び事務局職員と意思疎通を図り、情報の収集及び環境整備に努めるとともに、理事会及びその他重要な会議に出席し、理事及び事務局職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、関係書類の閲覧などの業務及び財産の状況を調査いたしました。
- (2) 各監事は、会計帳簿並びに関係書類の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)を検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

一事業報告は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
二理事の職務の執行に関する不正行為又は法令若しくは定款に違反する事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書類並びに財産目録の監査結果

法人の採用する会計処理手続きは、公益会計基準に準拠し、計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

第11期 事業計画書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

〔公社〕杉並青色申告会

1 基本方針

当会は、昭和25年、青色申告制度の創設とともに設立し、以来、健全な納税者団体として適正申告の実践と納税道義の高揚を目指し活動し、平成23年1月4日に公益社団法人への移行が認定され、本年度は節目の10年を迎えます。

この間、社会は急激に変化し、東日本大震災の被災や日銀のマイナス金利の導入、少子高齢化と生産年齢人口の減少、消費税率の5%から8%、そして10%へ変更、軽減税率の導入、マイナンバー制度の導入とe-taxの推進、新天皇の即位、新型コロナウイルスの拡大等がありました。

この急激な社会変化の下、当会は、公益法人として公益活動を推進し、‘社会に開かれた存在’“として「共助」の理念の下、更なる持続的な発展を目指し、地域社会において信頼を得ることに努めてまいりました。こうした活動は幸い多くの方々から支持・共感を得、区内有数の団体に成長することが出来ました。

現在、我が国社会は、人口減少、少子・高齢化、働き方やライフコースの多様化、経済のグローバル化・デジタル化等の進展で、著しい変革の真っただ中にあります。

第11期の当会は、当該期を次なる10年の中間点と位置付けて、これまでの会勢拡大の取り組みを礎とし、かつ、少子高齢化、情報技術の高度化、就業構造の展開等、当会の経営に大きな影響を与える社会的経済的状況の変化に十分適応しつつ、更なる発展に努めます。

以上の基本方針の下、本年度は、次の施策を重点的に推進します。

《重点項目》

- (1) 申告納税制度の根幹となる「記帳指導」の充実を図り、もって青色申告制度の普及、会勢の拡大及び納税義務の履行と納税道義の高揚に努めます。このため、次の事項を重点的に実施します。
 - ① 記帳、税務等に関する各種説明会、指導会、相談会等の開催や税情報の提供に努めます。
 - ② 納税者、行政両者の事務の合理化と効率化に資するため、個人番号制度の周知と個人番号カードの取得推進に努め、e-Tax、eTAXの普及、推進に努めます。
 - ③ 高齢等のため記帳が困難な会員の納税義務の履行を支援するため、低廉な記帳支援事業の普及に努め、会財政健全化の一助とします。
 - ④ 発展・変化が著しいICTやAIを活用した指導体制の検討等の諸課題につき、関係各所との協力連携により、解決策を模索していきます。
- (2) 事業経営の健全化と生活の向上を図るため、経営、生活等に関する説明会や相談会を開催すると共に情報の提供に努め、もって安定した事業経営の一助とします。
- (3) 会運営の基盤となる組織強化策の一環として会勢拡大運動を強化すると共に、退会防止策の検討実施を行うことにより組織の維持拡大を行い、財政基盤の確立に努めます。
- (4) 会員の経営や福利厚生事業の充実を図るため、各種事業の普及と新規事業の研究、検討、導入に努めます。
- (5) マネージメントサイクル(PDCA サイクル)を意識した法人経営を行い、事業評価方法導入のため、研究・検討を行い、効率的な会運営を模索していきます。
- (6) 当会で考案、実施した“税金ボードゲーム”を一例とし、幅広く「当会らしさ」を模索、創造し会の魅力を高めるため、中・長期的な視点で会のあり方を総合的に研究検討してまいります。
- (7) 持続的な会の発展及び公益サービスの一層の充実を目指し、幅広い見識と情熱を持った事務局人材の確保と育成及び役員の拡充に努め、会のサービス基盤の強化を図ります。
- (8) 時代の変化に対応した新しい青色申告会のあり方と活動の指針を求め、「青色 21 ネットワーク研究会」に引き続き参加し研鑽に努めます。

2 事業計画

【公益目的事業推進に関する事業】

(1) 申告納税制度の推進と納税道義の高揚に資する事業

項 目	事 業
① 記帳や税務等に関する説明会、指導会等を開催する事業	(a) 記帳説明会、記帳指導会の開催 (b) 会計ソフトを利用した記帳方法の説明会、指導会の開催 (c) 国税局より受託した記帳説明会等の開催(予定) (d) 源泉徴収及び年末調整に関する指導会の開催 (e) 決算・申告(所得税、消費税)に関する説明会、指導会の開催 (f) 税の仕組み等に関するセミナーの開催 (g) 社会福祉施設での決算・申告指導会の開催 (h) インボイス制度の導入に向けた指導会等の開催
② 適正申告の実施を推進するため税務に関する相談会を開催する事	(a) 専門家による税務相談会の開催
③ 青色申告制度の普及を図る事業	(a) 青色申告に関するチラシ、ポスター、立看板等の配布 (b) 白色申告者への記帳義務の周知 (c) モデル支部活動による勸奨運動の実施 (d) 杉並納税街頭キャンペーンの共同開催 (e) 青色申告説明コーナーにおける勸奨運動の実施 (f) 「税についての作文」の優秀者に、公益社団法人杉並青色申告会会長賞の贈呈 (g) 学生が税に対し関心を持つような説明会等の開催
④ 税制等に関する情報を提供する事業	(a) 贈与・相続、改正法に関するセミナーの開催 (b) ホームページ・フェースブック及び会報誌「青色図鑑」等による税情報の提供 (c) メールマガジンやLINEの配信
⑤ 納税者の利便と税務行政の合理化、効率化を支援する事業	(a) マイナンバー制度の周知 (b) マイナンバー個人番号カード取得の推進 (c) e-Tax 利用者の勸奨 (d) e-Tax の送信支援 (e) 振替納税制度の利用者の勸奨

⑥ 事業者の経営や生活等に関する情報の提供等に関する事業	(a) 事業経営に関するセミナー等による情報の周知 (b) 生活や経営等に関するセミナー等による情報の周知
⑦ 事業者の経営や生活等の諸問題に対応するため相談会を開催する事業	(a) 専門家による法律相談会等の開催
⑧ 納税環境整備のため、制度改善等の請願、陳情等を行う事業	(a) 納税者の声を行政当局に伝え、改善を求めるための要望、提案 (b) 固定資産税、都市計画税等の軽減措置継続に関する陳情、請願運動の実施 (c) その他、必要に応じ税制、社会保障制度等に関する陳情、請願運動の実施 (d) 税制等に関する調査、研究

(2) 地域の振興と健全な発展に資する事業

項 目	事 業
① 説明会の開催や情報の提供を行う事業	(a) 償却資産(固定資産税)の申告の必要性の周知 (b) 会報「青色図鑑」による情報の提供
② 元気な地域社会創造のため各種行事等を主催、協力、参加する事業	(a) 地域振興のための各種行事(「阿佐谷七夕祭り」「ふれあい運動会」「すぎなみフェスタ」等)への協力、参加 (b) 各種カルチャー教室及びサマー・コンサートの開催 (c) 地域清掃事業の実施 (d) 「杉並区長寿応援ポイント」事業の実施

【その他の事業(共益事業)】

(1)組織の維持、拡大、発展に資する事業

項 目	事 業
① 会員の増強を図る事業	(a) 会勢拡大運動に関する事業の展開 ・「役員一人、会員一人」増強運動の実施 ・モデル支部運動の実施 ・「青色コーナー」での勸奨運動の実施 (b) 会活動 PR のための各種チラシ、ポスター、看板等の作成、配布 (c) 会活動の周知のための子供向けイベントの開催 (d) ホームページ及びフェイスブック等の充実
② 機関紙や情報誌を発行する事業	(a) 会報紙「青色図鑑」の発行、配布 (b) 全青色機関紙「青色申告」、東青連情報誌「東青連ニュース」の配布
③ 組織の充実に関する事業	(a) 理事会、常任理事会、支部長会その他会議の定例開催の励行 (b) 三委員会の定例開催と協議事項の周知 (c) 青年部、女性部活動の活性化と部員の増強 (d) 事務局職員の指導力強化とパートの活用強化 (e) 情報公開の推進 (f) 収益事業強化策の拡充 (g) 新規入会者説明会の開催 (h) 各種退会防止策の実施 (i) 10周年記念式典の開催準備
④ 組織活性化策に関する事業	(a) 支部活動の充実・強化策の検討 (b) 新支部役員の発掘、強化 (c) 支部総会・支部役員会の開催 (d) 「役員通信」の発行による情報の伝達と共有

(2) 会員の福利厚生、親睦及び利便に資する事業

項 目	事 業
① 会員の福利厚生及び親睦に関する事業	(a) 各種共済及び保険制度の普及、拡大 (b) 健康診断の実施 (c) 日帰り旅行の実施及び幹旋 (d) 労働保険事務組合及び建設業一人親方団体の普及 (e) 新規事業の研究・検討
② 会員の利便に関する事業	(a) 記帳支援サービスの実施 (b) 共同購入品の頒布 (c) 譲渡相談会の開催 (d) 会員事業支援サービスの実施 (e) 帳簿出力サービスの実施 (f) 「ツカエル青色申告」ソフトの利用者の拡大 (g) 融資の幹旋

(3) 友誼団体との連携及び協調に関する事業

項 目	事 業
① 関係行政官公署と協議、連携する事業	(a) 関係行政官公署との協調、協働
② 関係団体との連携を図る事業	(a) 青色 21 ネットワーク研究会への参加、協力 (b) 関係協力団体との連携強化 (c) 「杉彰会」への参加及び事務局としての協力

第11期 正味財産増減予算書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

〔公社〕杉並青色申告会

(単位:円)

科 目	予算額	前期予算額	増減額	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	500	500	0	
ア 基本財産受取利息	500	500	0	
② 特定資産運用益	8,000	7,400	600	
ア 特定資産受取利息	8,000	7,400	600	
③ 受取入会金	300,000	300,000	0	
ア 受取入会金	300,000	300,000	0	
④ 受取会費	99,500,000	100,900,000	▲ 1,400,000	
ア 正会員受取会費	97,100,000	98,500,000	▲ 1,400,000	
イ 準会員受取会費	2,400,000	2,400,000	0	
⑤ 事業収益	23,570,000	23,360,000	210,000	
ア 指導事業収益	230,000	230,000	0	
イ 手数料収益	20,800,000	20,800,000	0	
A 東青連共済収益	3,800,000	4,300,000	▲ 500,000	
B 小規模共済収益	2,000,000	2,000,000	0	
C 保険取扱収益	3,000,000	3,000,000	0	
D 記帳代行収益	9,600,000	9,000,000	600,000	
E 物品頒布収益	2,100,000	2,200,000	▲ 100,000	
F その他手数料収益	300,000	300,000	0	
ウ 事務受託収益	2,540,000	2,330,000	210,000	
A 簡保会受託収益	40,000	80,000	▲ 40,000	
B 劳保組合受託収益	2,500,000	2,250,000	250,000	
⑥ 受取寄附金	1,500,000	1,500,000	0	
ア 受取寄附金	1,500,000	1,500,000	0	
⑦ 雑収益	3,250,500	4,320,500	▲ 1,070,000	
ア 受取利息収益	500	500	0	
イ その他収益	3,250,000	4,320,000	▲ 1,070,000	
A 振込手数料収益	200,000	160,000	40,000	
B 会議開催収益	1,400,000	2,000,000	▲ 600,000	(注1)
C 会員福利厚生収益	1,400,000	1,900,000	▲ 500,000	(注2)
D その他収益	250,000	260,000	▲ 10,000	
経常収益計	128,129,000	130,388,400	▲ 2,259,400	

科 目	予算額	前期予算額	増減額	備 考
(2) 経常費用				
① 事業費				
〔公益目的事業費〕	83,928,320	78,845,314	5,083,006	
ア 給料手当	38,016,000	35,968,800	2,047,200	(注3)
イ 臨時雇賃金	10,800,000	11,000,000	▲ 200,000	
ウ 退職給付費用	1,797,120	1,220,370	576,750	(注3)
エ 法定福利費	5,529,600	4,688,790	840,810	(注3)
オ 福利厚生費	552,960	513,840	39,120	(注3)
カ 中退金掛金	483,840	436,764	47,076	(注3)
キ 通勤交通費	1,451,520	1,477,290	▲ 25,770	(注3)
ク 本部旅費交通費	829,440	900,000	▲ 70,560	
ケ 支部旅費交通費	950,000	1,000,000	▲ 50,000	
コ 通信運搬費	2,833,920	2,504,970	328,950	(注4)
サ 備品費	500,000	600,000	▲ 100,000	
シ 消耗品費	898,560	834,990	63,570	(注4)
ス 会場費	200,000	80,000	120,000	
セ 印刷費	450,000	575,000	▲ 125,000	
会報発行費	700,000	400,000	300,000	
ソ 本部会議費	1,900,000	1,800,000	100,000	
タ 支部会議費	1,750,000	1,500,000	250,000	
チ 相談員等謝金	1,100,000	1,200,000	▲ 100,000	
ツ 減価償却費	1,451,520	1,220,370	231,150	(注4)
テ 賃借料	6,082,560	5,716,470	366,090	(注4)
ト 広報活動費	1,310,000	1,310,000	0	(注4)
ナ 委託費	829,440	706,530	122,910	(注4)
ニ 図書費	200,000	200,000	0	
ヌ 役職員研修費	1,100,000	1,000,000	100,000	
ネ 口座振替手数料	967,680	899,220	68,460	(注4)
ノ 水道光熱費	622,080	578,070	44,010	(注4)
ハ 職員等拡充費	207,360	256,920	▲ 49,560	(注4)
ヒ 雑費	414,720	256,920	157,800	(注4)
〔その他事業費〕	24,065,750	25,091,068	▲ 1,025,318	
ア 給料手当	10,037,500	10,785,600	▲ 748,100	(注3)
イ 退職給付費用	474,500	365,940	108,560	(注3)
ウ 法定福利費	1,460,000	1,405,980	54,020	(注3)
エ 福利厚生費	146,000	154,080	▲ 8,080	(注3)
オ 中退金掛金	127,750	130,968	▲ 3,218	(注3)
カ 通勤交通費	383,250	442,980	▲ 59,730	(注3)
キ 本部旅費交通費	219,000	250,000	▲ 31,000	(注4)
ク 支部旅費交通費	950,000	1,000,000	▲ 50,000	
ケ 通信運搬費	748,250	-751,140	▲ 2,890	(注4)
コ 消耗品費	237,250	250,380	▲ 13,130	(注4)

科 目	予算額	前期予算額	増減額	備 考
サ 印刷費	450,000	575,000	▲ 125,000	
シ 支部会議費	1,750,000	1,500,000	250,000	
ス 相談員等謝金	300,000	200,000	100,000	
セ 減価償却費	383,250	365,940	17,310	(注4)
ス 賃借料	1,606,000	1,714,140	▲ 108,140	(注4)
セ 広報活動費	490,000	490,000	0	(注4)
ソ 委託費	219,000	211,860	7,140	(注4)
タ 頒布品原価	1,400,000	1,200,000	200,000	
チ 口座振替手数料	255,500	269,640	▲ 14,140	(注4)
ツ 水道光熱費	164,250	173,340	▲ 9,090	(注4)
テ 租税公課	1,000,000	700,000	300,000	
ト 会員福利厚生費	1,100,000	2,000,000	▲ 900,000	
ナ 職員等拡充費	54,750	77,040	▲ 22,290	
ニ 雑費	109,500	77,040	32,460	(注4)
②管理費	22,255,930	26,373,618	▲ 4,117,688	
ア 給料手当	6,946,500	9,245,600	▲ 2,299,100	(注3)
イ 退職給付費用	328,380	313,690	14,690	(注3)
ウ 法定福利費	1,010,400	1,205,230	▲ 194,830	(注3)
エ 福利厚生費	101,040	132,080	▲ 31,040	(注3)
オ 中退金掛金	88,410	112,268	▲ 23,858	(注3)
カ 通勤交通費	265,230	379,730	▲ 114,500	(注3)
キ 本部旅費交通費	151,560	50,000	101,560	(注4)
ク 通信運搬費	517,830	643,890	▲ 126,060	(注4)
ケ 備品費	0	0	0	
コ 消耗品費	164,190	214,630	▲ 50,440	(注4)
サ 本部会議費	1,100,000	1,800,000	▲ 700,000	(注4)
シ 減価償却費	265,230	313,690	▲ 48,460	(注4)
ス 賃借料	1,111,440	1,469,390	▲ 357,950	(注4)
セ 委託費	151,560	181,610	▲ 30,050	(注4)
ソ 図書費	0	0	0	
タ 諸会費	3,500,000	3,400,000	100,000	
チ 役員研修費	500,000	500,000	0	
ツ 口座振替手数料	176,820	231,140	▲ 54,320	(注4)
テ 修繕費	100,000	100,000	0	
ト 水道光熱費	113,670	148,590	▲ 34,920	(注4)
ナ 慶弔費	400,000	450,000	▲ 50,000	
ヌ 渉外費	250,000	250,000	0	
ネ 役員報酬	4,900,000	5,100,000	▲ 200,000	
ノ 職員等拡充費	37,890	66,040	▲ 28,150	
ハ 雑費	75,780	66,040	9,740	(注4)
経常費用計	130,250,000	130,310,000	▲ 60,000	
当期経常増減額	▲ 2,121,000	78,400	▲ 2,199,400	

科 目	予算額	前期予算額	増減額	備 考
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
租税公課(法人税等)	70,000	70,000	0	
当期一般正味財産増減額	▲ 2,191,000	8,400	▲ 2,199,400	
一般正味財産期首残高	113,284,417	106,933,180	6,351,237	
一般正味財産期末残高	111,093,417	106,941,580	4,151,837	
II 指定正味財産増減の部				
1 指定正味財産収益	0	0	0	
2 指定正味財産費用	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	111,093,417	106,941,580	4,151,837	

(注1) 新年賀詞交歓会等の会費収入の計上した。

(注2) 青色ドックの開催収入を計上した。

(注3) 従事割合等により按分した。

(注4) 使用割合等により按分した。

理事及び監事選任の件

[公社]杉並青色申告会

定款第24条により、以下の通り提案します。

1. 理事候補者（敬称略、50音順）

荒川 清（非常勤）	安藤 柏（非常勤）
飯塚 郁夫（非常勤）	飯塚 美代子（非常勤）
今泉 益男（非常勤）	内山 勝夫（非常勤）
神子島 伸洋（非常勤）	笠原 紀一（非常勤）
木下 忠（非常勤）	倉林 建雄（非常勤）
白鳥 隆志（非常勤）	関沢 正（非常勤）
瀬沼 年男（非常勤）	芹沢 諭（非常勤）
高橋 久雄（非常勤）	高山 康雄（非常勤）
竹網 靖欣（非常勤）	富岡 喜久雄（非常勤）
根本 和代（非常勤）	納富 善朗（非常勤）
橋本文 雄（非常勤）	広瀬 玲子（非常勤）
吉村 治樹（非常勤）	

2. 監事候補者（敬称略、50音順）

大藤 健一郎（非常勤）	永田 弘之（非常勤）
古達 鎮夫（非常勤）	

代議員報告の件

代議員選挙に関する細則により代議員が決定致しましたので、以下の通り報告します。

令和2年6月23日

公益社団法人 杉並青色申告会

会長 鶴見 日出夫

氏名	所属	氏名	所属	氏名	所属
関沢 正	高円寺北支部	小田中 悟	成田支部	今泉 益男	堀ノ内支部
高橋 芳子	高円寺北支部	近藤 正彦	成田支部	窪田 桂	堀ノ内支部
西尾 誠八郎	高円寺北支部	鈴木 計男	成田支部	鶴見 日出夫	堀ノ内支部
松原 健治	高円寺北支部	芹澤 論	成田支部	永塚 光夫	堀ノ内支部
丸山 保博	高円寺北支部	長久保 和夫	成田支部	中村 友子	堀ノ内支部
秋山 晴男	阿佐谷北支部	松山 晃三	成田支部	飯塚 美代子	和泉1・4丁目支部
勝俣 千恵子	阿佐谷北支部	山本 和枝	成田支部	内藤 賢	和泉1・4丁目支部
倉林 建雄	阿佐谷北支部	芦田 利男	高井戸浜田山支部	菅俣 雅子	和泉1・4丁目支部
佐藤 一泰	阿佐谷北支部	安藤 孝太郎	高井戸浜田山支部	浅倉 由美子	方南支部
根本 和代	阿佐谷北支部	飯塚 郁夫	高井戸浜田山支部	鶴岡 由一	方南支部
銚田 正篤	阿佐谷北支部	一星 章文	高井戸浜田山支部	広瀬 玲子	方南支部
渡部 丈夫	阿佐谷北支部	内田 晴久	高井戸浜田山支部	石塚 卓司	周辺支部
市村 敦子	阿佐谷南支部	木下 正	高井戸浜田山支部	石淵 正次	周辺支部
大野 正巳	阿佐谷南支部	小林 光顕	高井戸浜田山支部	江戸田 洋一	周辺支部
小平 東一	阿佐谷南支部	竹綱 靖欣	高井戸浜田山支部	楠森 晤愷	周辺支部
白鳥 隆志	阿佐谷南支部	富岡 喜久雄	高井戸浜田山支部	小林 信正	周辺支部
筒井 弘	阿佐谷南支部	広瀬 吉彦	高井戸浜田山支部	田辺 恵一	周辺支部
蘆 誠一	阿佐谷南支部	荒川 清	永福下高井戸支部	鳥光 尚子	周辺支部
中村 十三夫	高円寺南支部	安藤 柏	永福下高井戸支部	中川 剛志	周辺支部
櫻井 隆	高円寺南支部	市来 五男	永福下高井戸支部	中村 實	周辺支部
橋本 英文	高円寺南支部	沖野 元紀	永福下高井戸支部	西田 律子	周辺支部
橋本 文雄	高円寺南支部	久保 孝子	永福下高井戸支部	納富 善朗	周辺支部
高橋 有美	高円寺南支部	樋口 二男	永福下高井戸支部	豊田 史郎	周辺支部
笠原 紀一	和田支部	横山 輝雄	永福下高井戸支部	ミク一子 淑美	周辺支部
宮下 良樹	和田支部	内山 勝夫	和泉大宮支部	渡部 衛	周辺支部
山川 和一	和田支部	五本木 美保子	和泉大宮支部		
吉村 治樹	和田支部	濱野 和年	和泉大宮支部		
浮須 良一	松ノ木梅里支部	高橋 久雄	和泉大宮支部		
大河原 千代枝	松ノ木梅里支部	泉 ムツ子	高円寺支部		
瀬沼 年男	松ノ木梅里支部	高山 康雄	高円寺支部		
都築 理恵	松ノ木梅里支部	田嶋 隆治	高円寺支部		
松島 正之	松ノ木梅里支部	山口 正	高円寺支部		

(敬称略)

第6号議案

労働保険事務組合事務処理規約改正(案)承認の件

1 提案理由

法令改正に伴う、事務処理規約の様式番号変更のため

2 改正案

改正後 条文等	改正前 条文等
第3条 3 本事務組合は、労働保険事務等の処理を受託したときは、「労働保険事務等処理委託事業主名簿(徴収則様式第 16 号・石綿則様式 4 号)に所定の事項を記載し、本労働保険事務組合事務処理規約を当該事業主に交付するものとする。	第3条 3 本事務組合は、労働保険事務等の処理を受託したときは、「労働保険事務等処理委託事業主名簿(徴収則様式第 18 号・石綿則様式 5 号)」に所定の事項を記載し、本労働保険事務組合事務処理規約を当該事業主に交付するものとする。
第6条 2 本事務組合が、東京労働局歳入徴収官からメリット事業にかかる労災保険率及び東京労働局長から特別加入者にかかる給付基礎日額に関する通知を受けたときは、「労働保険料等徴収及び納付簿(徴収則様式第 17 号・石綿則様式第 5 号)」(以下「徴収及び納付簿」という。)に所定の事項を記載し、すみやかに当該委託組合員に通知するものとする。	第6条 2 本事務組合が、東京労働局歳入徴収官からメリット事業にかかる労災保険率及び東京労働局長から特別加入者にかかる給付基礎日額に関する通知を受けたときは、「労働保険料等徴収及び納付簿(徴収則様式第 19 号・石綿則様式第 6 号)」(以下「徴収及び納付簿」という。)に所定の事項を記載し、すみやかに当該委託組合員に通知するものとする。
第8条 3 本事務組合が第1項の通知を受けたときは、「雇用保険被保険者関係届出事務等処理簿(徴収則様式第 18 号)」(以下「事務等処理簿」という。)に所定の事項を記載するものとする。	第8条 3 本事務組合が第1項の通知を受けたときは、「雇用保険被保険者関係届出事務等処理簿(徴収則様式第 20 号)」(以下「事務等処理簿」という。)に所定の事項を記載するものとする。

3 施行時期

令和2年6月23日

勇退役員感謝状贈呈者名簿

[公社] 杉並青色申告会

高円寺北支部 渋谷麗子 殿

阿佐谷北支部 故龍前一榮 殿

高円寺南支部 柿崎幸夫 殿

高円寺南支部 田中孝司 殿

高井戸浜田山支部 河原宣雄 殿

和泉大宮支部 故小澤一貴 殿

和泉大宮支部 故猪腰武治 殿

高円寺支部 故西川道雄 殿

堀ノ内支部 須田利一 殿

和泉1・4丁目支部 片岡武子 殿